

2024年度 大学教育の達成度調査報告書

2025年9月

教育運営委員会 学部・大学院教育部会
大学教育の達成度調査WG

目次

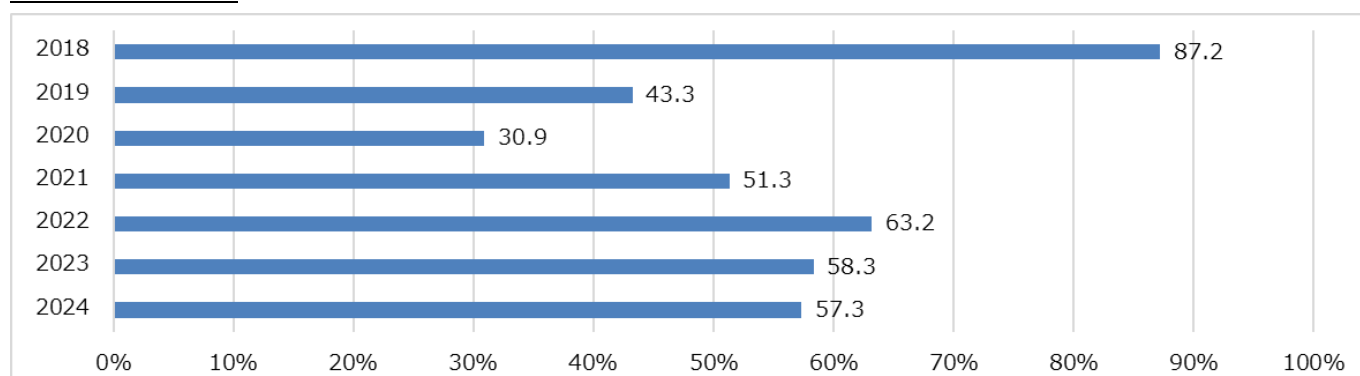
調査実施方法	2 ページ
I. 回答者の特性	3 ページ
II. 在学時の経験	
II-1. 入学時の様子	5 ページ
II-2. 大学時代を通じての経験	6 ページ
II-3. 大学が提供する各種プログラム等	7 ページ
II-4. 在学時の学修機会・経験	9 ページ
III. 在学時の学修	
III-1. 身につけた点	10 ページ
III-2. 教員や教育制度、受講した授業	11 ページ
III-3. 成績	13 ページ
III-4・5. オンライン授業	14 ページ
III-6. オンライン授業への取り組み	15 ページ
III-7. オンライン授業と対面形式の授業	16 ページ
IV. 在学時の海外経験等	
IV-1. 海外経験	17 ページ
IV-2. 外国語テスト	19 ページ
V. 前期と後期の接続	
V-1. 進学選択・進学先	20 ページ
VI. 大学生活を通じた満足度	
VI-1. 満足度	21 ページ
VI-2. 大学のカリキュラム	23 ページ
VII. 卒業後の進路	
VII-1. 卒業後の予定	24 ページ
(参考) 経年変化	25 ページ
自由記述	31 ページ
大学教育の達成度調査（2008 年度-2024 年度）回答率	34 ページ

調査実施方法

- 調査形式 : Web
- アンケート回答期間 : 2025 年 2 月 3 日(月)～3 月 31 日(月)
- 2025 年 3 月卒業者数 : 3,028 名
- 回答者数 : 1,736 名
- 回答率 : 57.3% (回答者数/3 月卒業者数)

※グラフの個々の数字は、小数点以下を四捨五入しているため、数字を合計して 100%とならない場合がある。

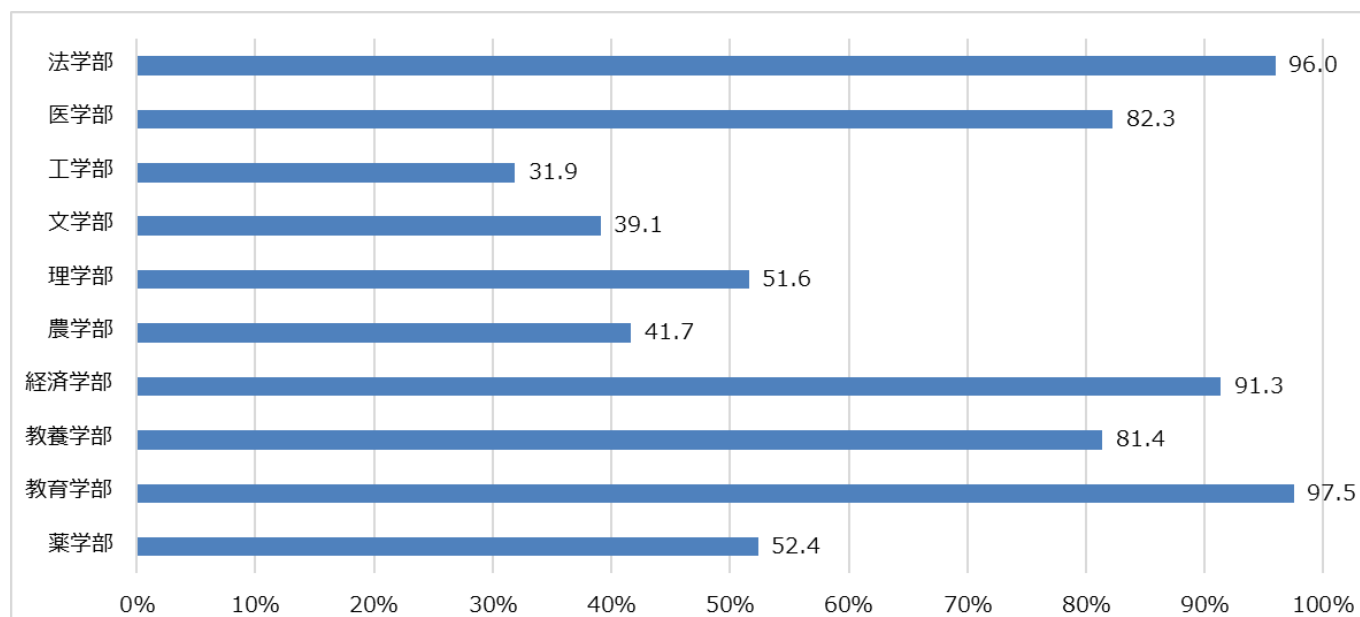
過去7年間の回答率



<回答率変動の背景>

2019 年度の調査以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、調査票の回収方法や調査形式の変更を行った。2018 年度までは、学部（各学科）において卒業式当日の書類配付時等に調査票を配付し回収していたが、2019 年度は前出の感染症対策のため、調査票の回収方法として直接回収のほか、返信用封筒を用いる回収も選択できるようにした。2020 年度は調査形式を Web と紙媒体の併用（Web を推奨）とし、2021 年度以降は Web のみとしている。

学部別回答率

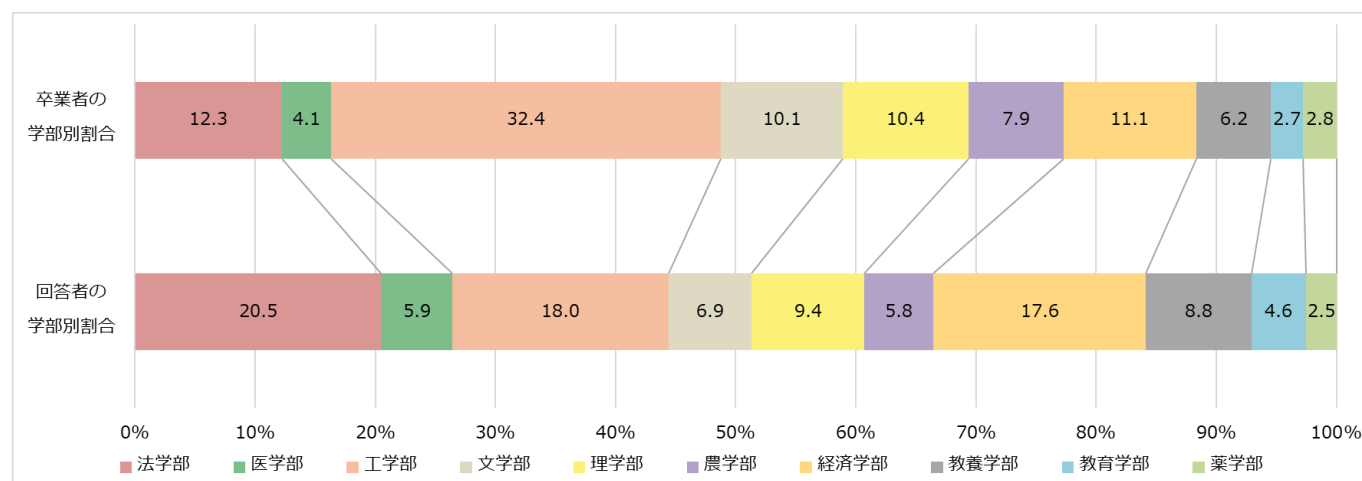


I. 回答者の特性

2023年度調査より、データクリーニング（明らかに不適切な回答をしていると思われる回答データの削除）を行っている。2024年度はデータクリーニングの結果、全回答者1,736名のうち97.0%にあたる1,684名の回答を有効回答であると判断した。

以降はこの有効回答データをもとに結果を報告する。またこれよりあと、本報告書で使用する「回答者」は、データクリーニング後の有効回答者を指すものとする。

後期課程 所属学部

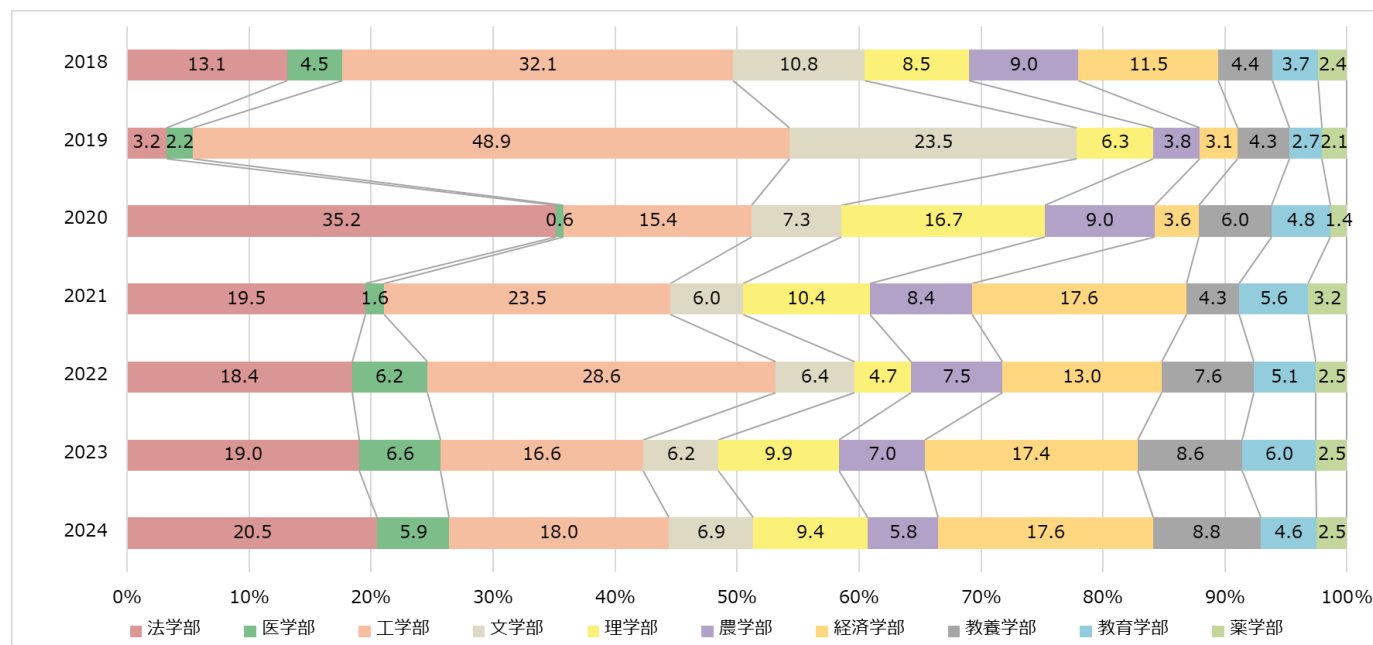


卒業生の学部別割合は、3月の各学部卒業生数/全卒業生数で計算した。

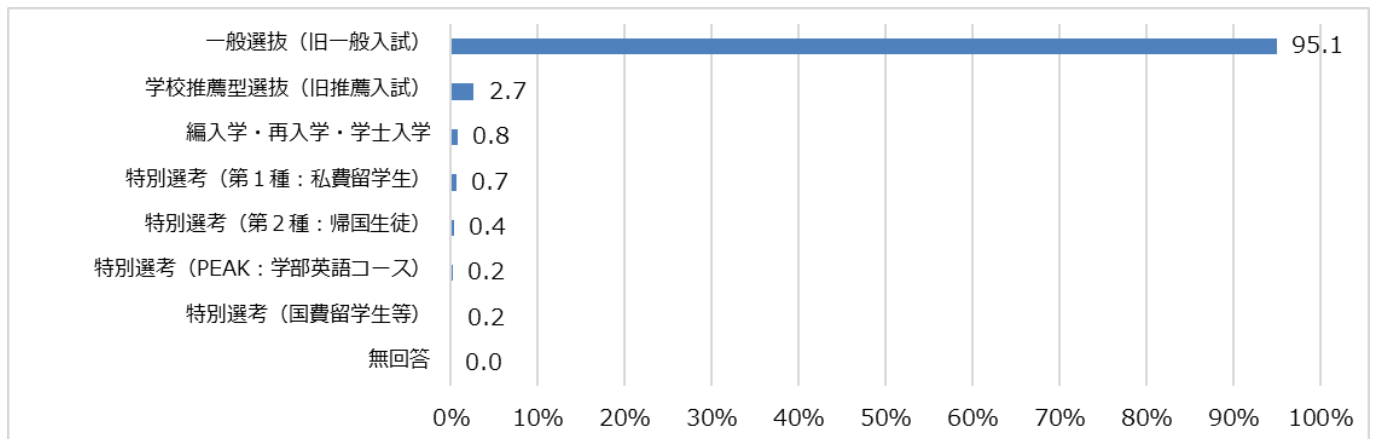
回答者の学部別割合は、各学部の有効回答数/全有効回答数で計算した。

卒業生の学部別割合と回答者の学部別割合に差がある学部もあるため、全体の傾向をみる際は留意が必要である。

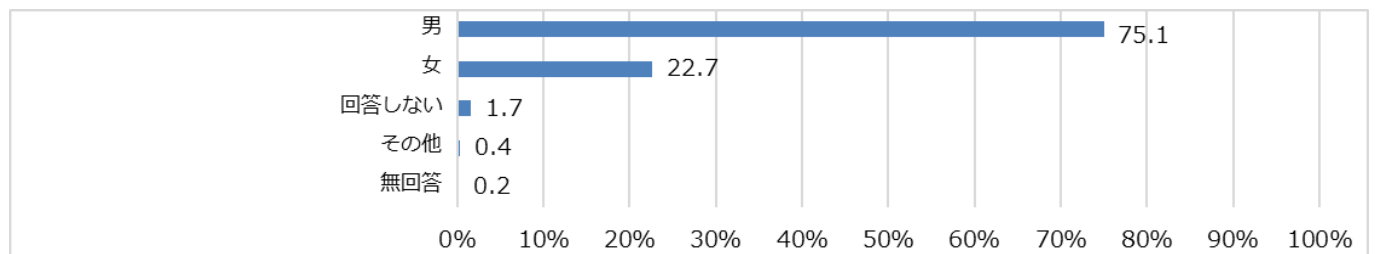
過去7年間の回答者の学部別割合



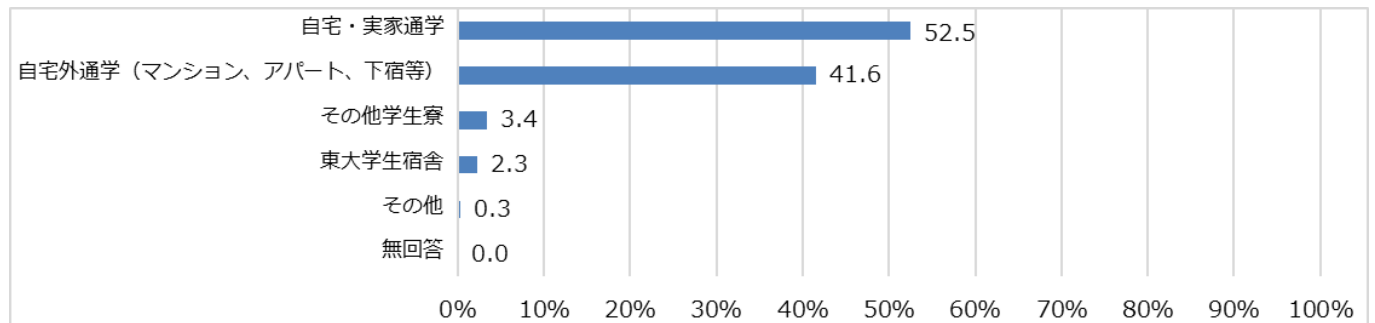
I-2. 入学試験



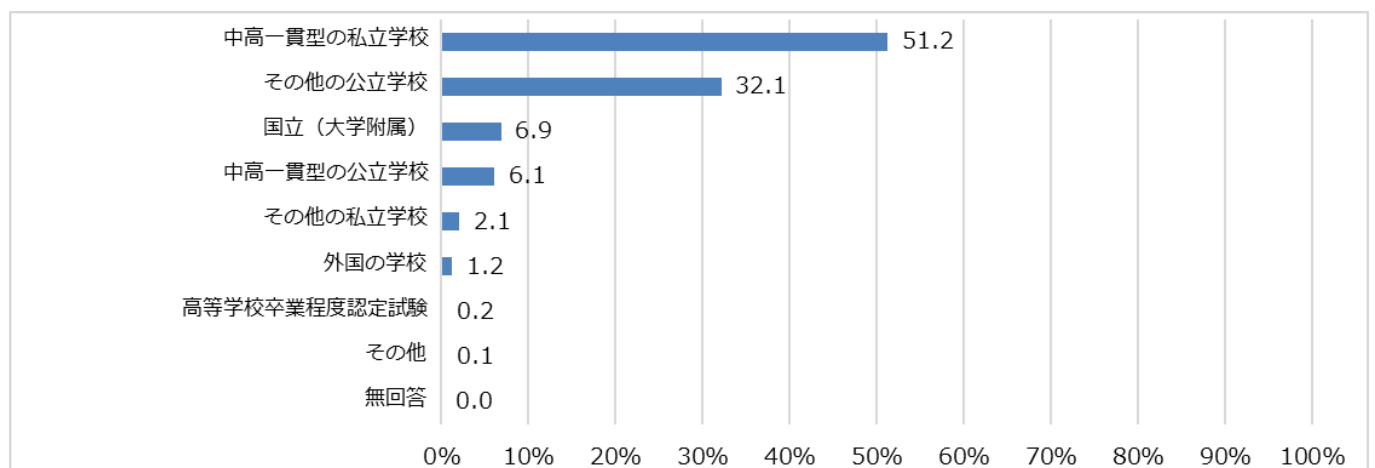
I-8. 性別



I-9. 通学・住居



I-10. 出身高校等



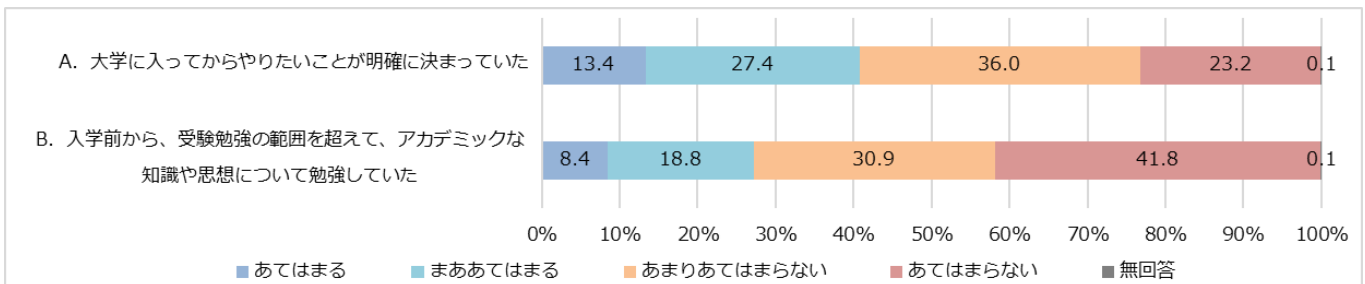
Ⅱ. 在学時の経験

Ⅱ-1. 入学時の様子

「あてはまる」「まああてはまる」の合計

- ・「大学に入ってからやりたいことが明確に決まっていた」：40.8%
- ・「入学前から、受験勉強の範囲を超えて、アカデミックな知識や思想について勉強していた」：27.2%

Ⅱ-1. 入学時の様子について伺います。つぎのことは、どの程度あてはまりますか。

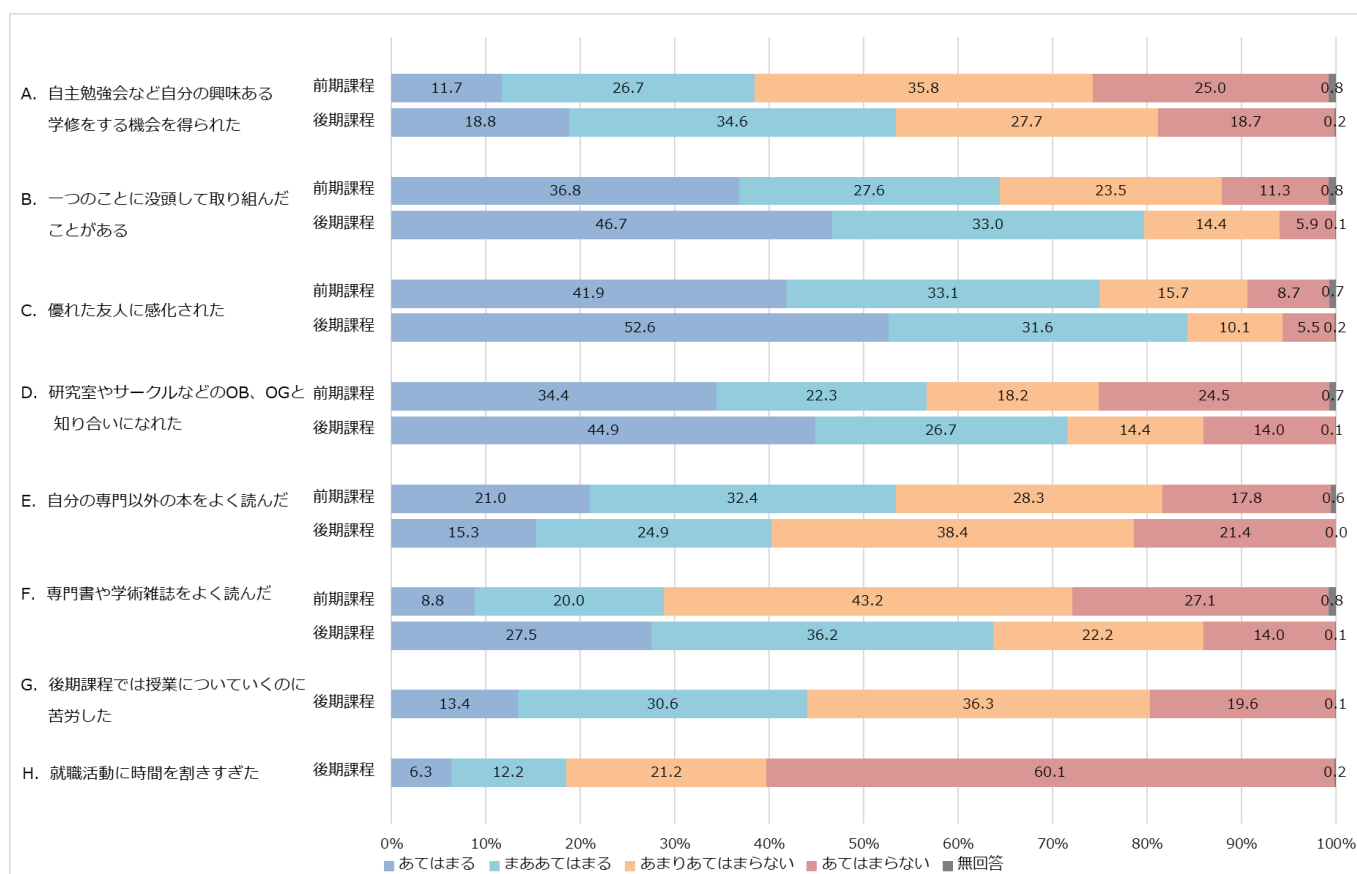


Ⅱ-2. 大学時代を通じての経験

「あてはまる」「まああてはまる」の合計

- ・「自分の専門以外の本をよく読んだ」以外は全て前期課程より後期課程の方が高い割合
- ・「専門書や学術雑誌をよく読んだ」は後期課程の方が 34.8% 高い
- ・ 前期課程・後期課程ともに「優れた友人に感化された」が最も高い

Ⅱ-2. 大学時代を通じての経験を総合して、つぎのようなことはどの程度あてはまりますか。前期課程と後期課程について、それぞれお答えください。



Ⅱ-3. 大学が提供する各種プログラム等

「履修または参加した」

- ・ 12のうち4つのプログラムは10%を上回った
- ・ 「後期教養教育科目」が16.7%と最も高い

「知らない」

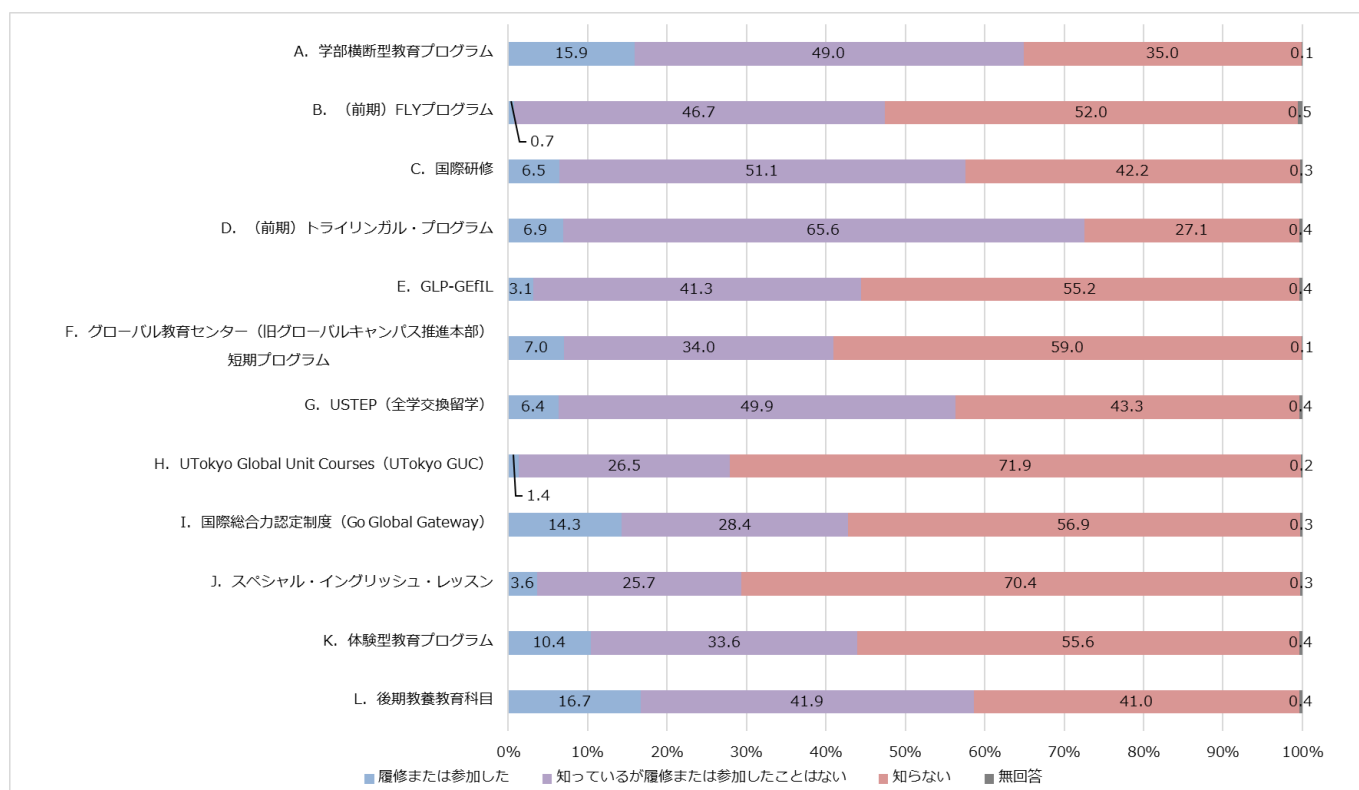
- ・ 12のうち7つのプログラムは50%を上回った

「非常に有用だった」「有用だった」の合計

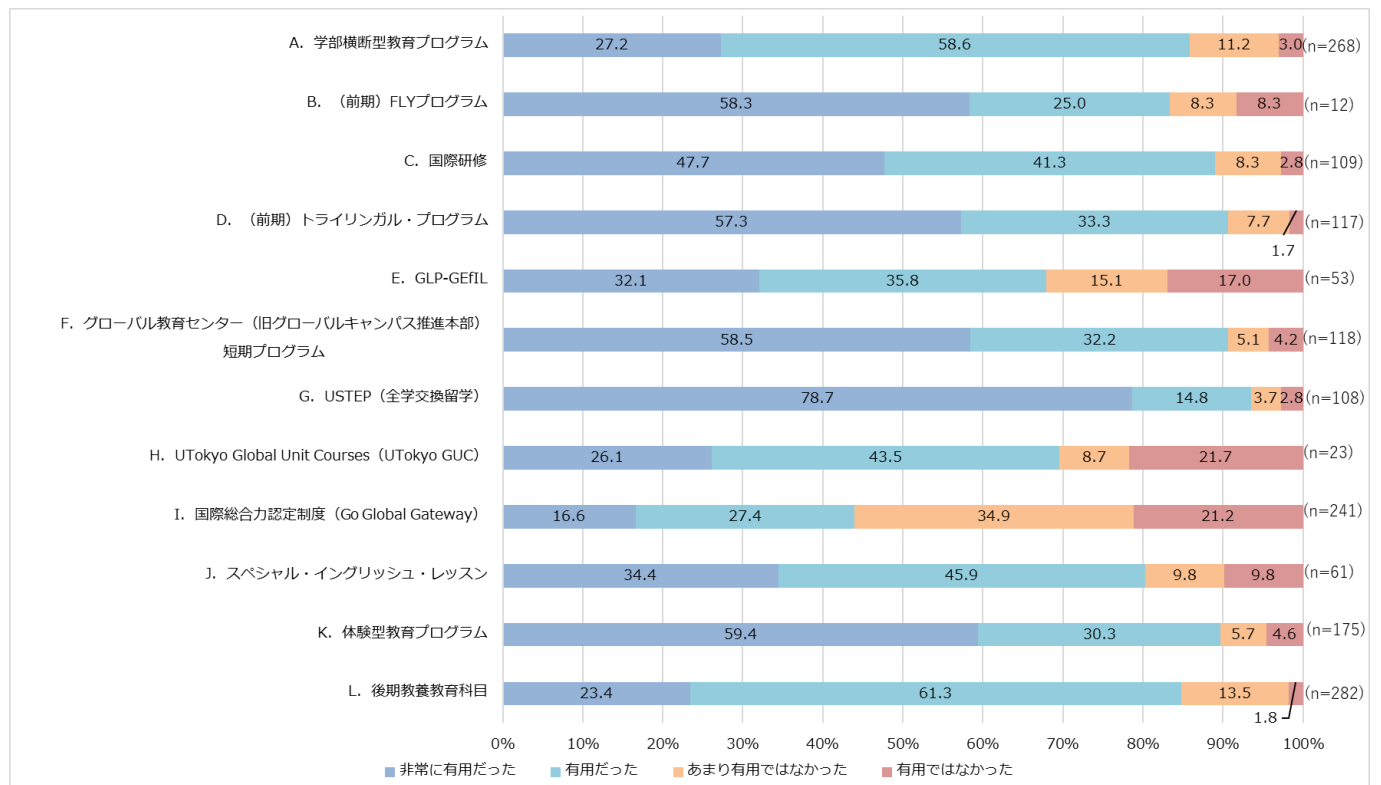
- ・ 12のうち9つのプログラムは80%を上回った

Ⅱ-3. 大学が提供するプログラム等の履修または参加について伺います。

●履修または参加の有無



●各プログラム等参加者の評価



n は「履修または参加した」と回答した学生の合計数

II-4. 在学時の学修機会・経験

他の項目に比べ、経験者が多い

- ・「図書館やアクティブラーニングスペースなど大学施設を活用して学習した」：88.2%
- ・「研究室やゼミでの少人数教育を経験した」：88.1%

他の項目に比べ、経験者が少ない

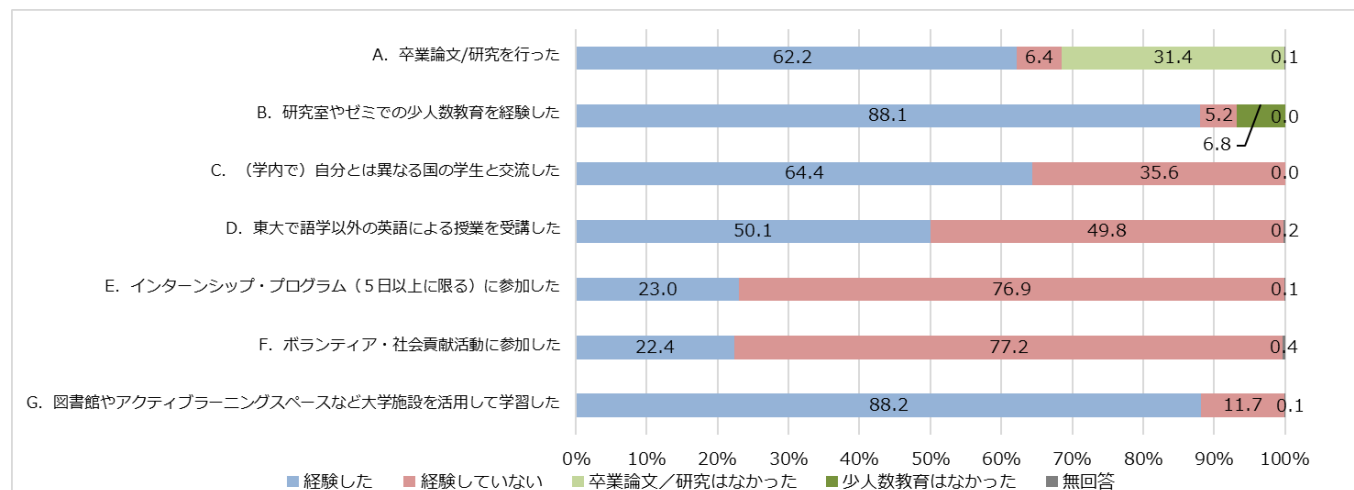
- ・「ボランティア・社会貢献活動に参加した」：22.4%
- ・「インターンシップ・プログラム（5日以上に限る）に参加した」：23.0%

「非常に有用だった」「有用だった」の合計

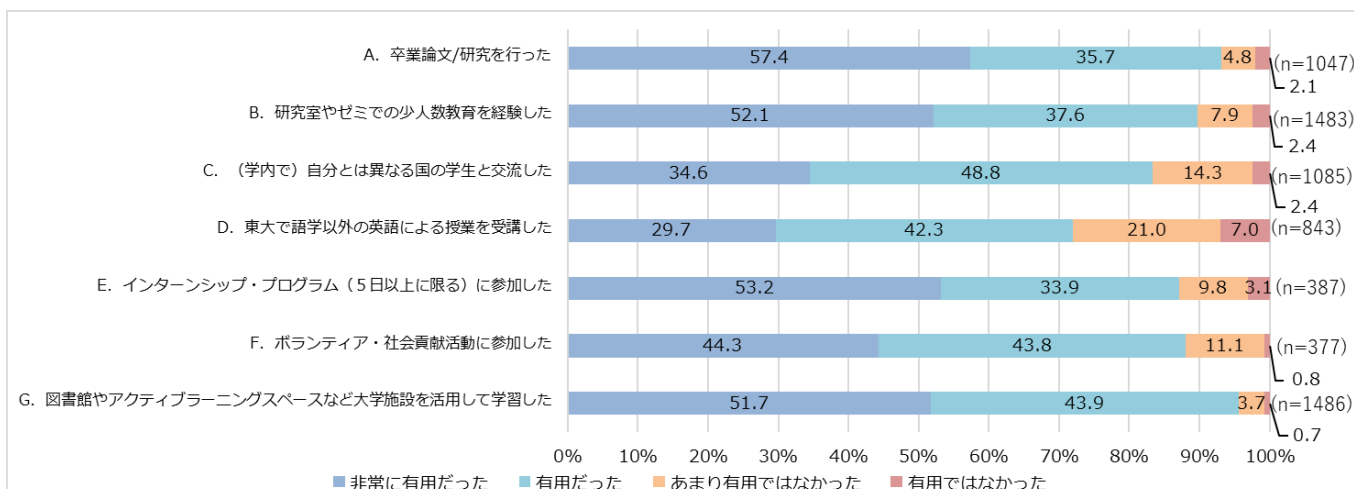
- ・すべての項目が70%以上
- ・「東大で語学以外の英語による授業を受講した」は72.0%と他項目より低め

II-4. 在学時の学修機会・経験について伺います。

●機会・経験の有無



●各項目経験者の評価



n は「経験した」と回答した学生の合計数

Ⅲ. 在学時の学修

Ⅲ-1. 身につけた点

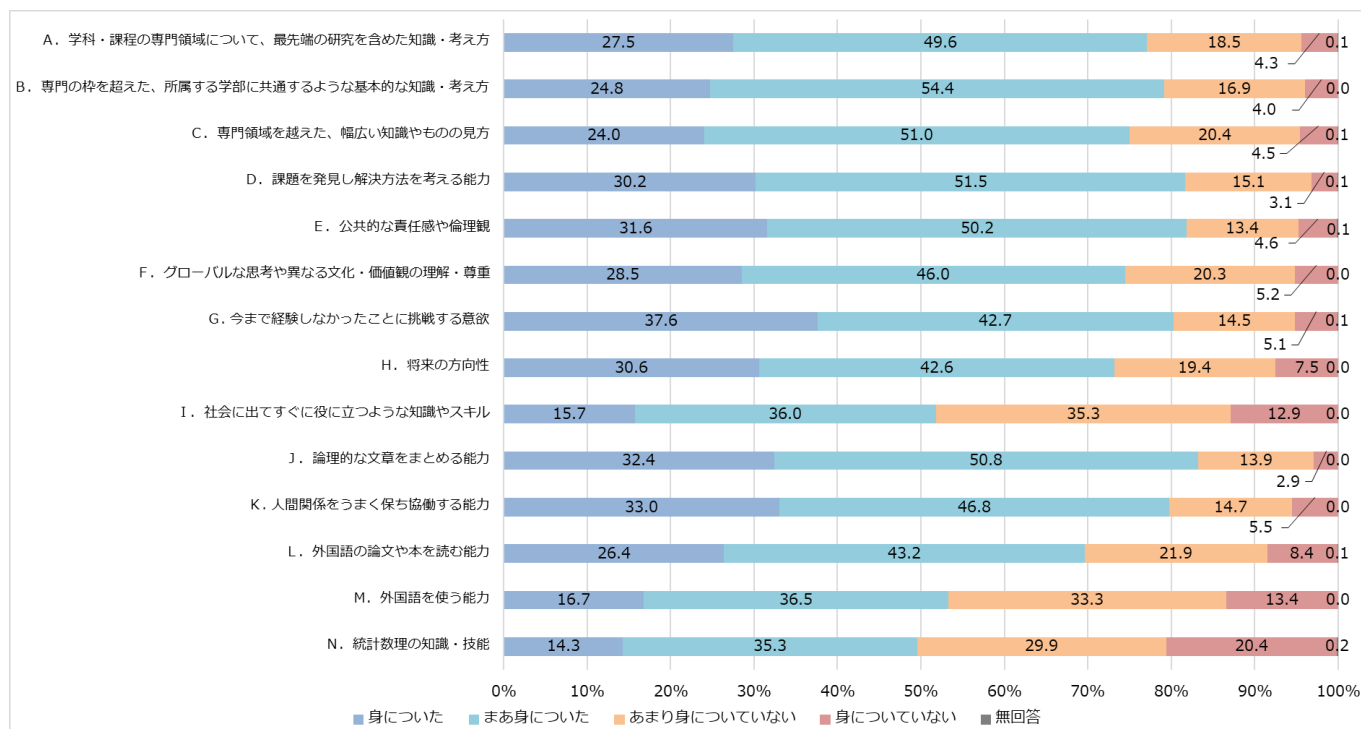
他の項目に比べ、「身についた」「まあ身についた」の合計が高い

- ・「論理的な文章をまとめる能力」：83.2%
- ・「公共的な責任感や倫理観」：81.8%
- ・「課題を発見し解決方法を考える能力」：81.7%

他の項目に比べ、「身についた」「まあ身についた」の合計が低い

- ・「統計数理の知識・技能」：49.6%
- ・「社会に出てすぐに役に立つような知識やスキル」：51.7%
- ・「外国語を使う能力」：53.2%

Ⅲ-1. あなたは、つぎのような点を身につけたと思いますか。



Ⅲ-2. 教員や教育制度、受講した授業

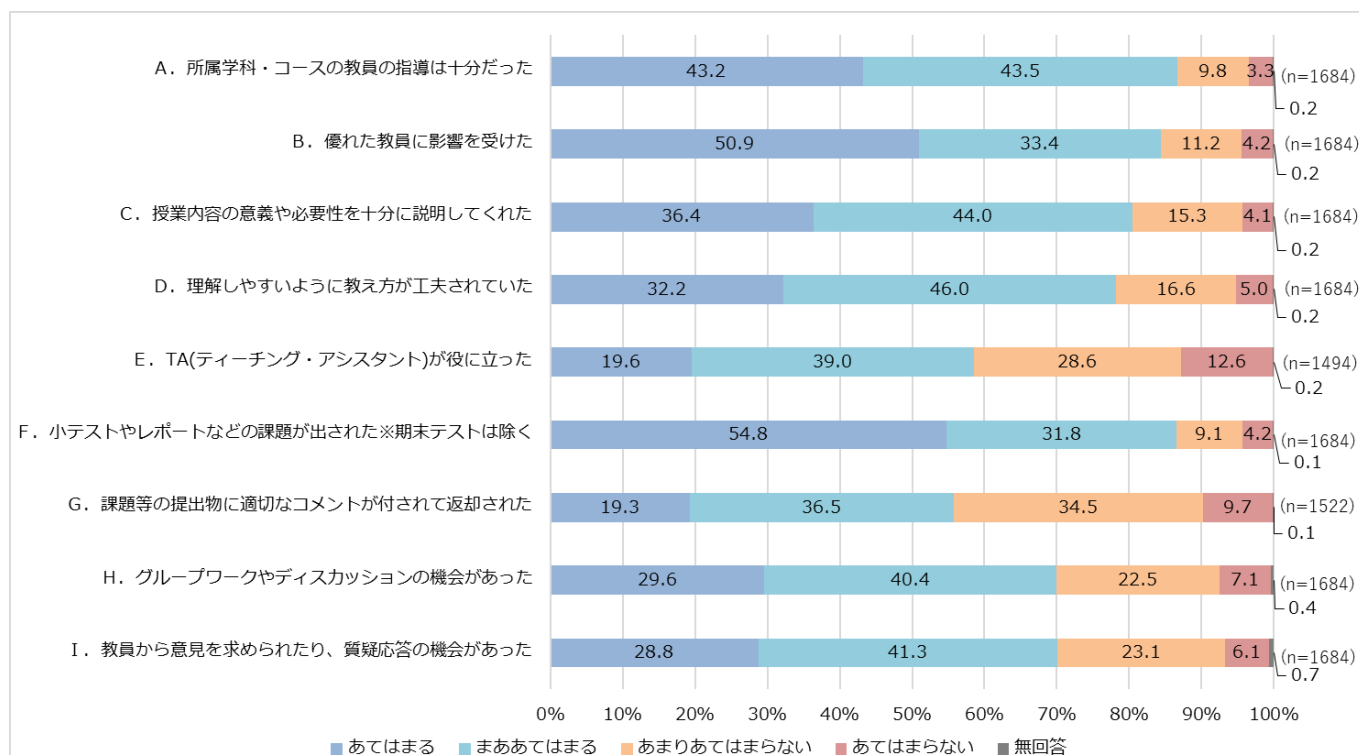
他の項目に比べ、「あてはまる」「まああてはまる」の合計が高い

- ・「所属学科・コースの教員の指導は十分だった」：86.7%
- ・「小テストやレポートなどの課題が出された※期末テストは除く」：86.6%

他の項目に比べ、「あてはまる」「まああてはまる」の合計が低い

- ・「課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却された」：55.7%
- ・「TA(ティーチング・アシスタント)が役に立った」：58.6%

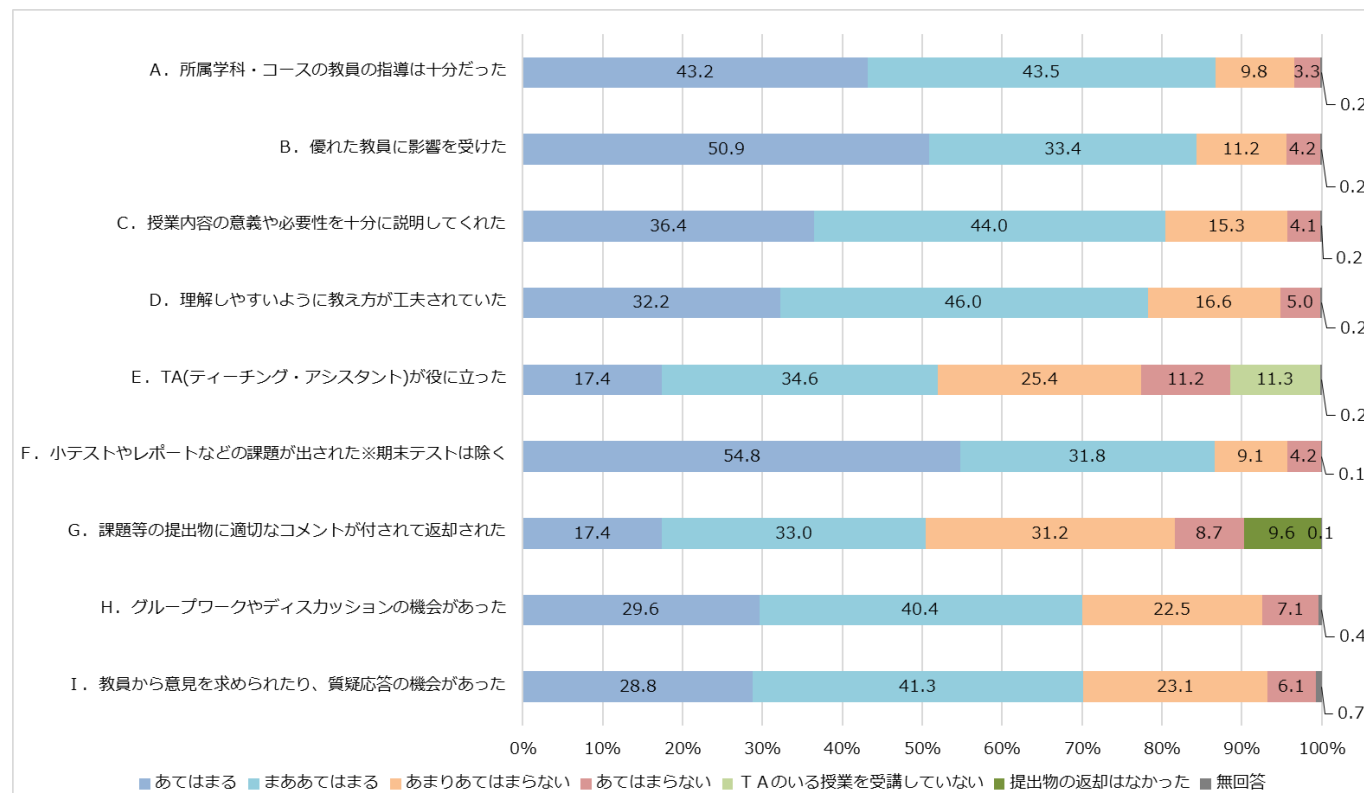
Ⅲ-2. 教員や教育制度との関係、受講した授業について伺います。



n は「未経験」と回答した学生を除いた回答者数

(参考)

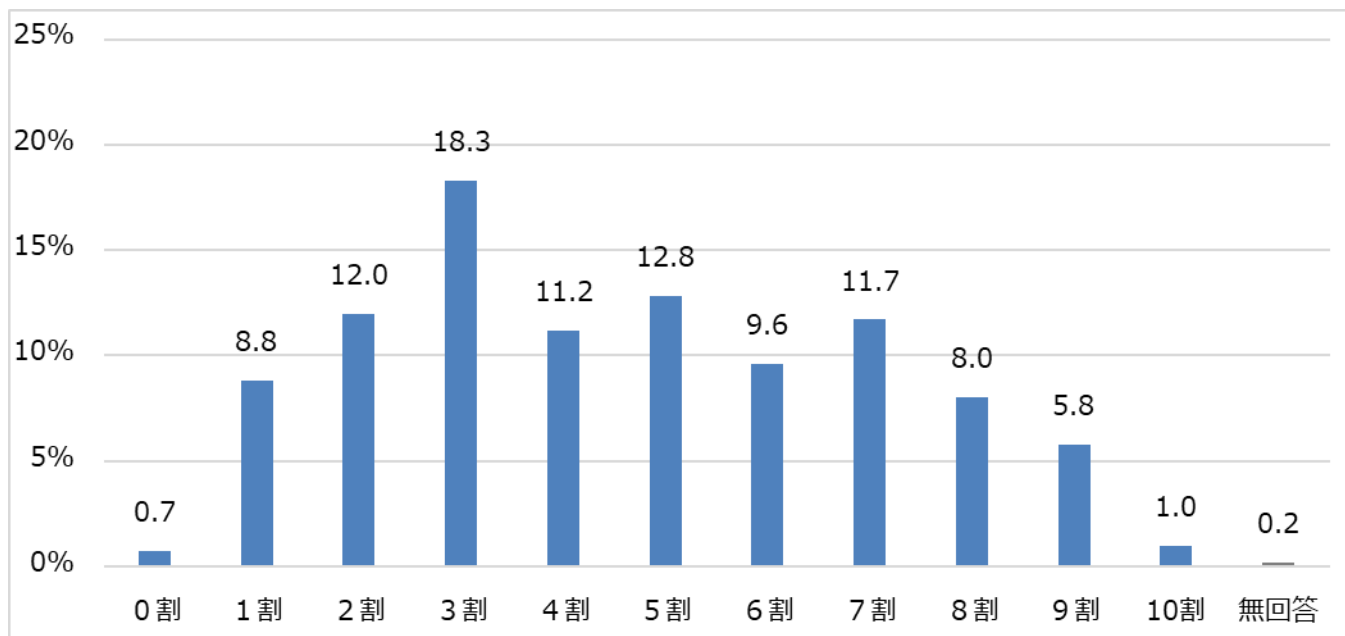
「E. TA(ティーチング・アシスタント)が役に立った」「G. 課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却された」において、未経験（それぞれ「TA のいる授業を受講していない」「提出物の返却はなかった」）と回答した学生を除く前のグラフ



Ⅲ-3. 成績

「優(優上を含む)の割合」は 3 割が最も多く、次いで 5 割、2 割

Ⅲ-3. あなたの成績について伺います。「優上」(A+) および「優」(A) は何割くらいありましたか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。



Ⅲ-4・5. オンライン授業

今年度は26.4%がオンライン授業を受講した

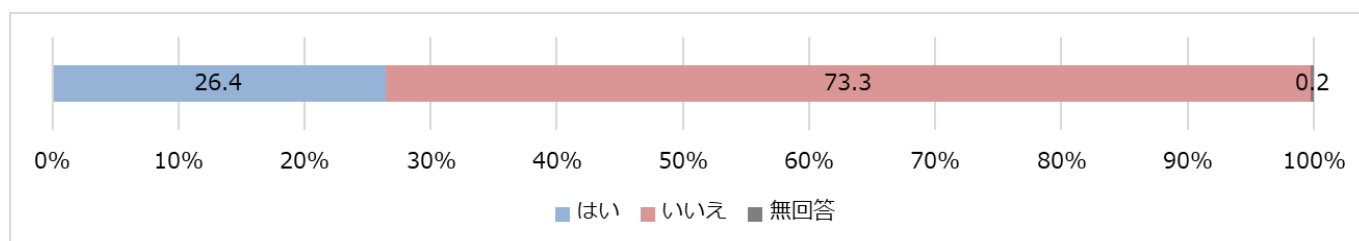
他の項目に比べ、「よくあった」「ある程度あった」の割合が高い

・「オンラインで教員が一方向的に講義をする授業」：80.4%

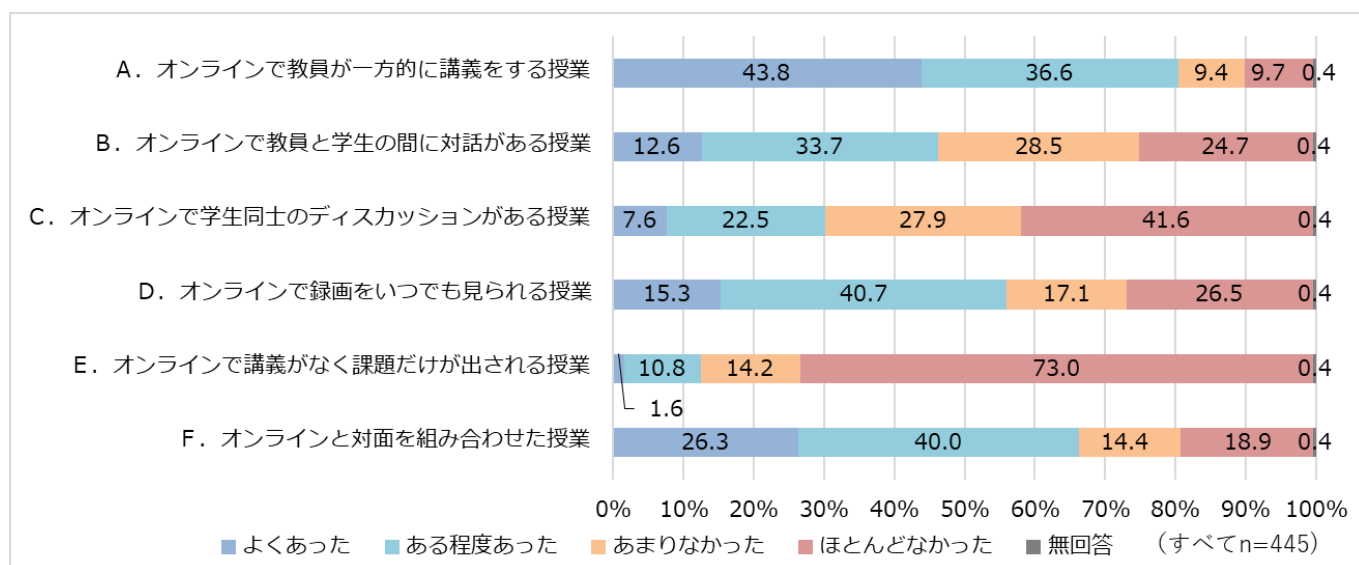
他の項目に比べ、「よくあった」「ある程度あった」の割合が低い

・「オンラインで講義がなく課題だけが出される授業」：12.4%

Ⅲ-4. あなたは今年度にオンライン授業を受けましたか。



Ⅲ-5. あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、つぎのような授業はおおよそどれくらいありましたか。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。



n はⅢ-4 に「はい」と回答した人数

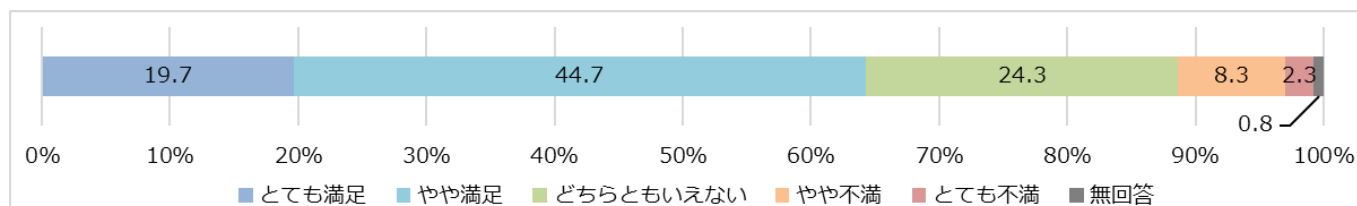
Ⅲ-6. オンライン授業への取り組み

「満足」が 64.3%（「とても満足」+「やや満足」）

「どちらともいえない」が 24.3%

「不満」が 10.6%（「やや不満」+「とても不満」）

Ⅲ-6. 東京大学でのオンライン授業への取り組みに対して、あなたはどのように感じていますか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

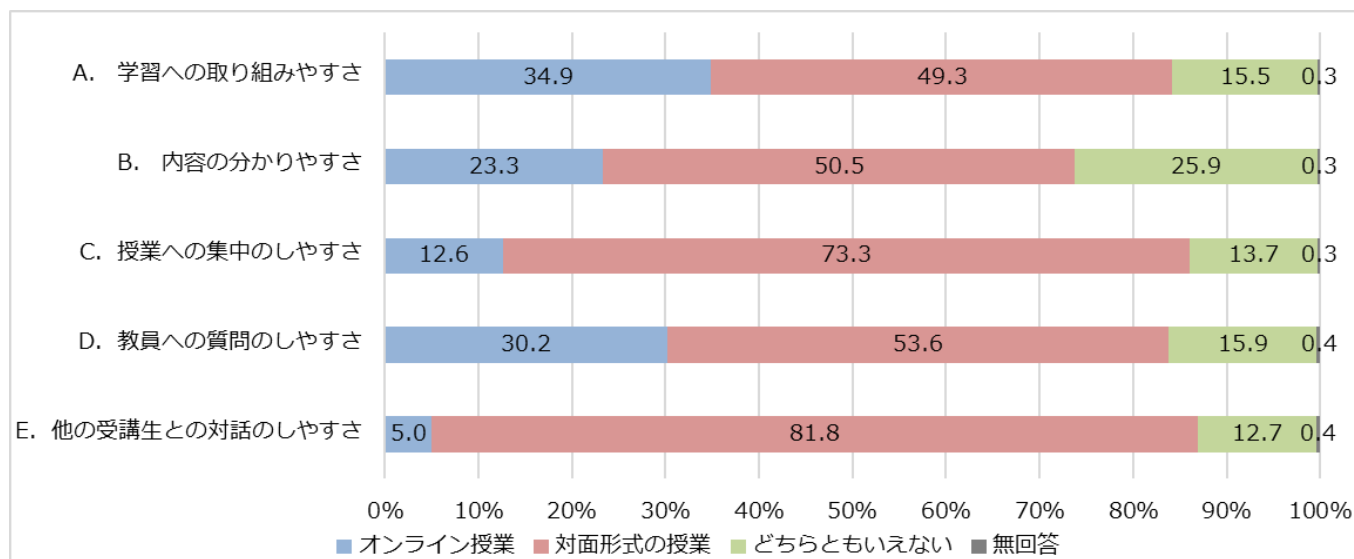


Ⅲ-7. オンライン授業と対面形式の授業

全ての項目について「オンライン授業」より「対面形式の授業」の方が高い割合

「他の受講生との対話のしやすさ」については「オンライン授業」より「対面形式の授業」の方が 76.8%高い

Ⅲ-7. オンライン授業とこれまでの対面形式の授業のどちらがよかったですか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。



IV. 在学時の海外経験等

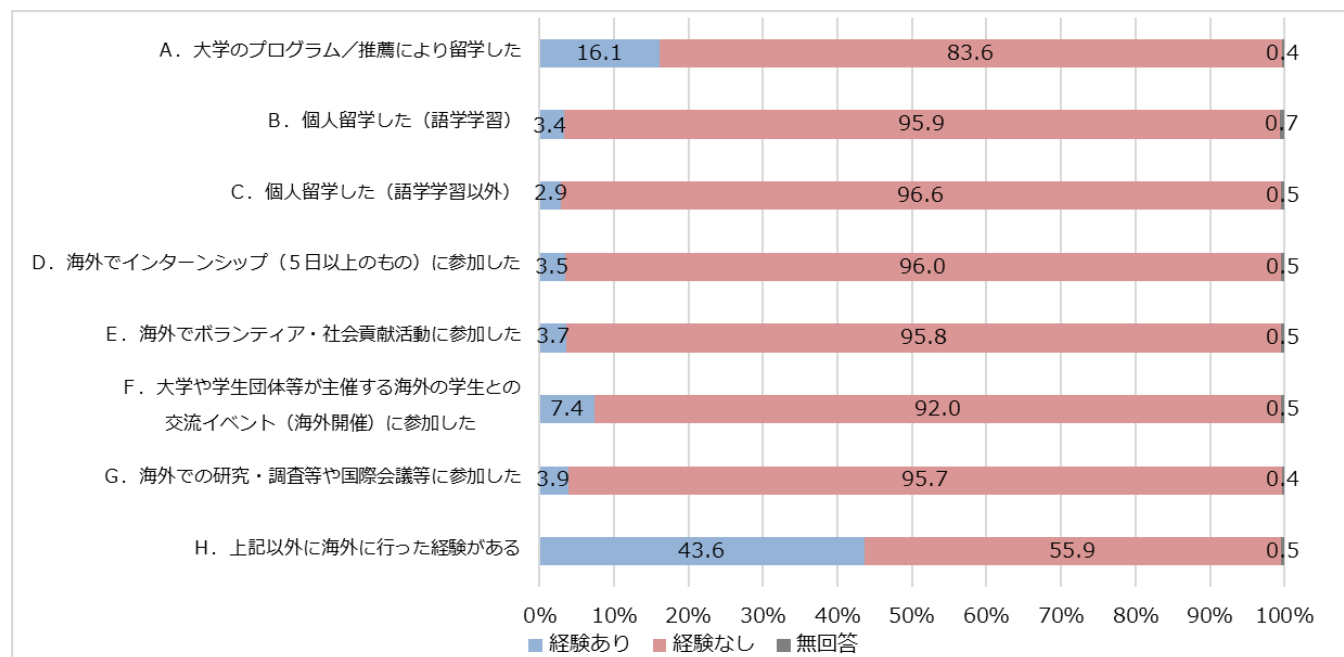
IV-1. 海外経験

他の項目に比べ、「経験あり」の割合が高い

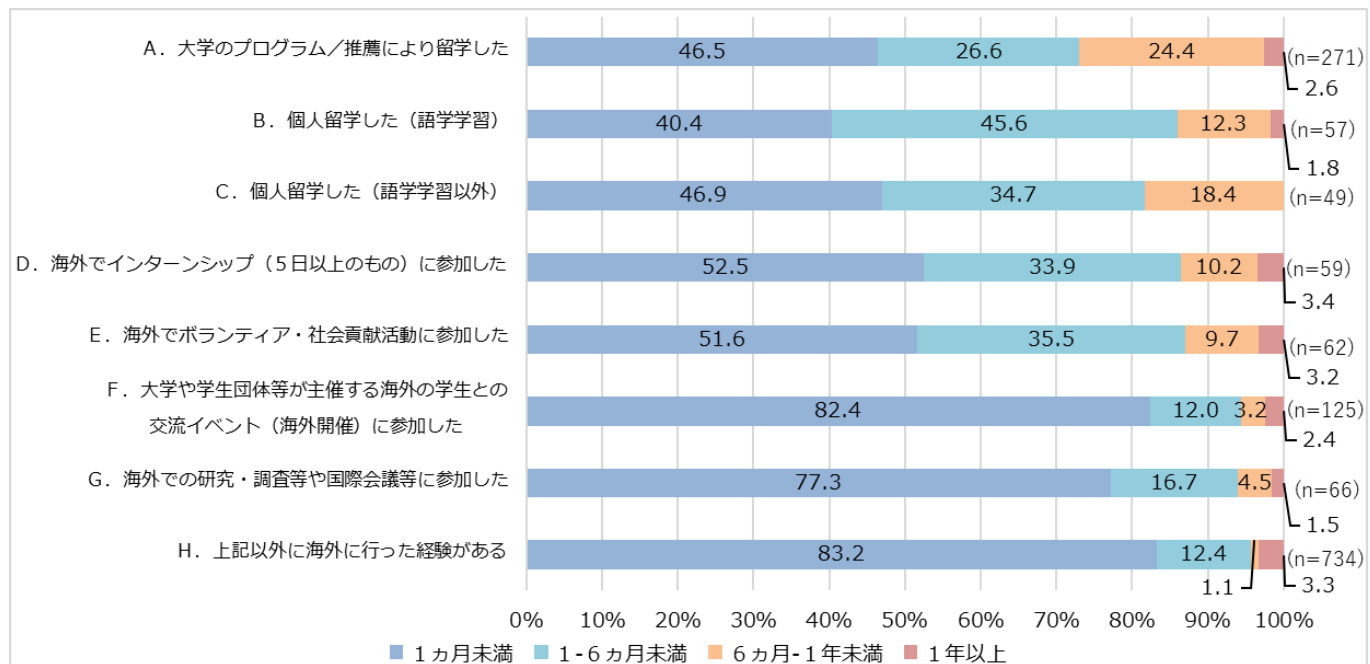
- ・「大学のプログラム／推薦により留学した」：16.1%
- ・「大学や学生団体等が主催する海外の学生との交流イベント(海外開催)に参加した」：7.4%

IV-1. 在学時の海外経験等について、それぞれあてはまるもの一つにチェックをつけてください。

●海外経験の有無



●海外経験の期間



n は各項目について「経験あり」と回答した合計数

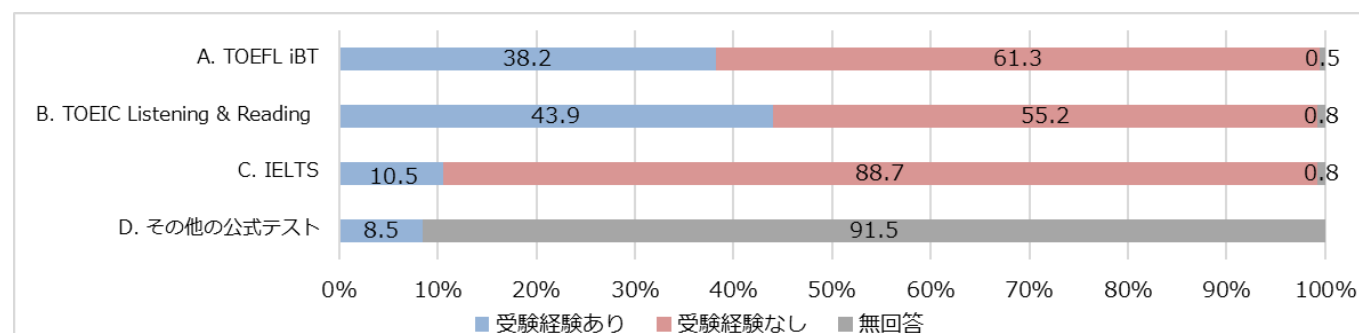
IV-2. 外国語テスト

他の項目に比べ、「受験経験あり」の割合が高い

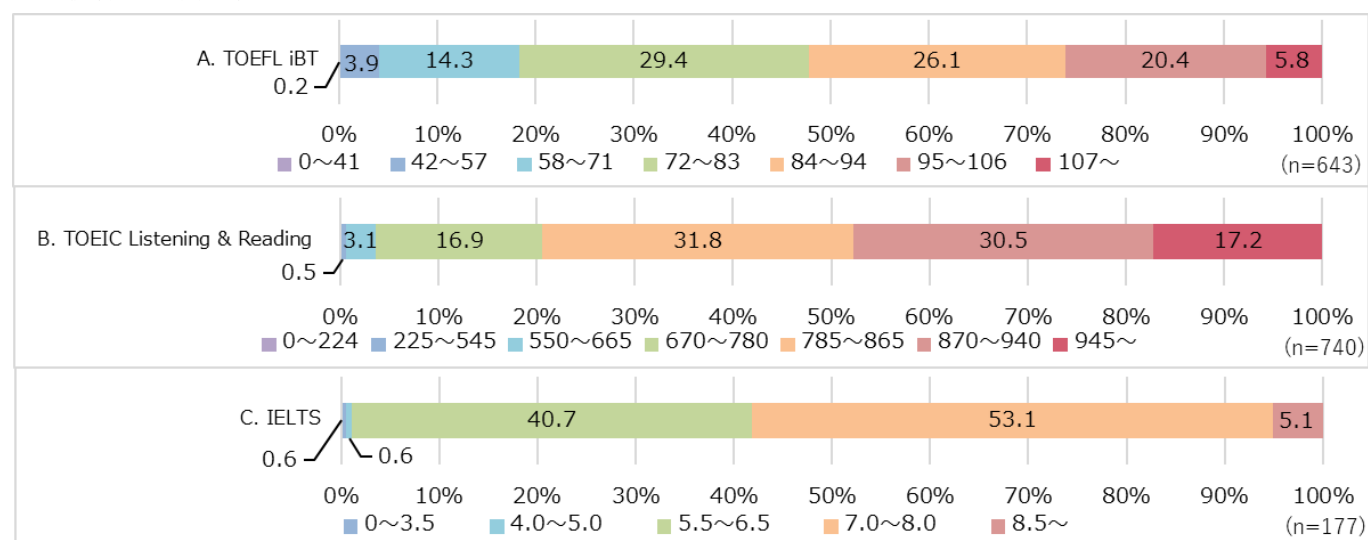
・「TOEIC Listening & Reading」：43.9%

IV-2. あなたは、在学中にTOEFL iBTやTOEIC、IELTS等の公式テストを受験したことがありますか。また、点数はどのくらいでしたか。

●受験経験の有無



●受験者の点数分布



n は各項目について「受験経験あり」と回答した合計数

V. 前期と後期の接続

V-1. 進学選択・進学先

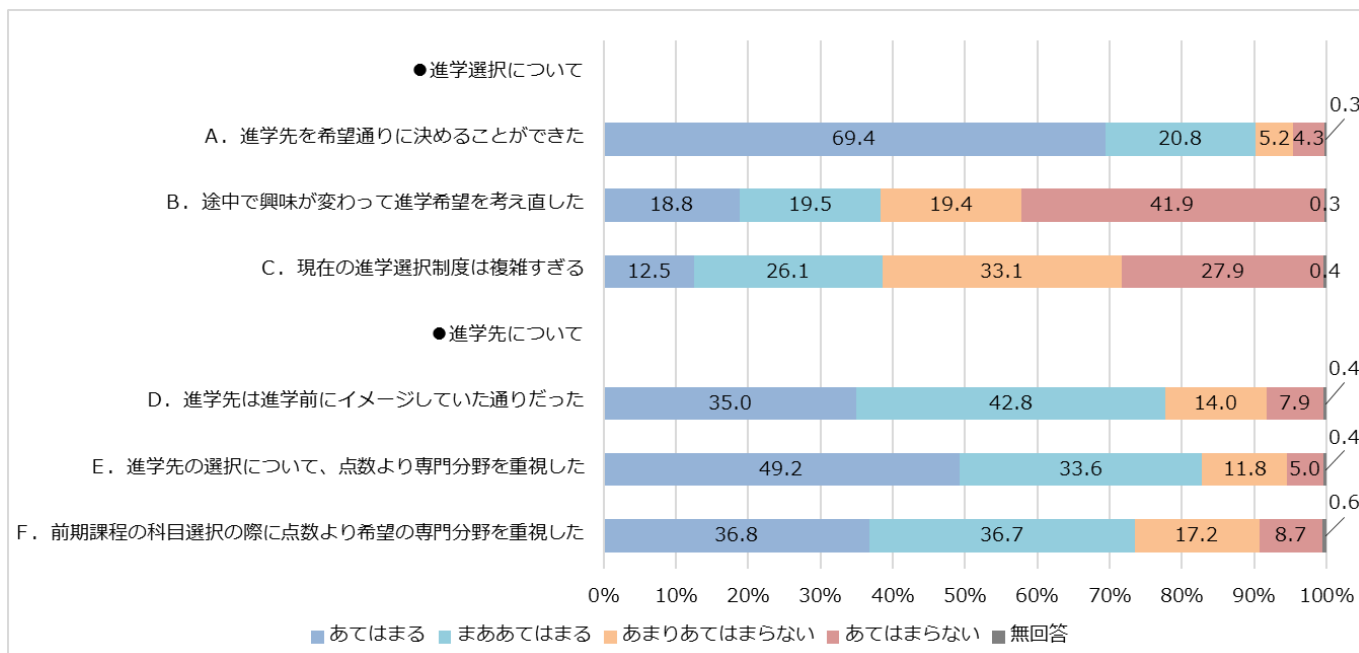
進学選択について、「あてはまる」「まああてはまる」の合計

- ・「進学先を希望通りに決めることができた」：90.2%
- ・他2項目は40%以下

進学先について、「あてはまる」「まああてはまる」の合計

- ・3項目すべてが70%以上

V-1. 進学選択や進学先について伺います。



VI. 大学生活を通じた満足度

VI-1. 満足度

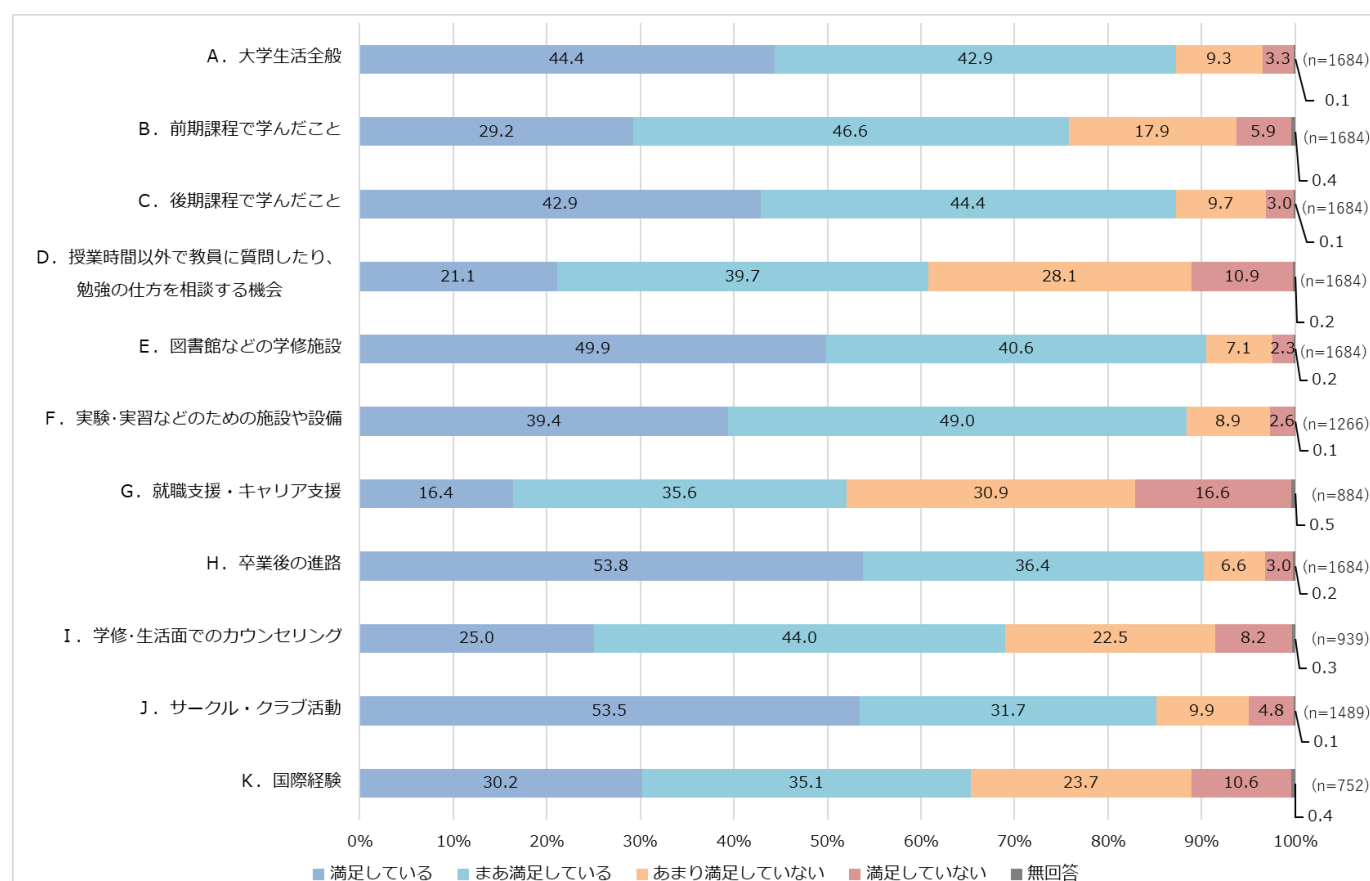
他の項目に比べ、「満足している」「まあ満足している」の合計が高い

- ・「図書館などの学修施設」：90.5%
- ・「卒業後の進路」：90.2%
- ・「実験・実習などのための施設や設備」：88.2%

他の項目に比べ、「満足している」「まあ満足している」の合計が低い

- ・「就職支援・キャリア支援」：52.0%
- ・「授業時間以外で教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会」：60.8%
- ・「国際経験」：65.4%

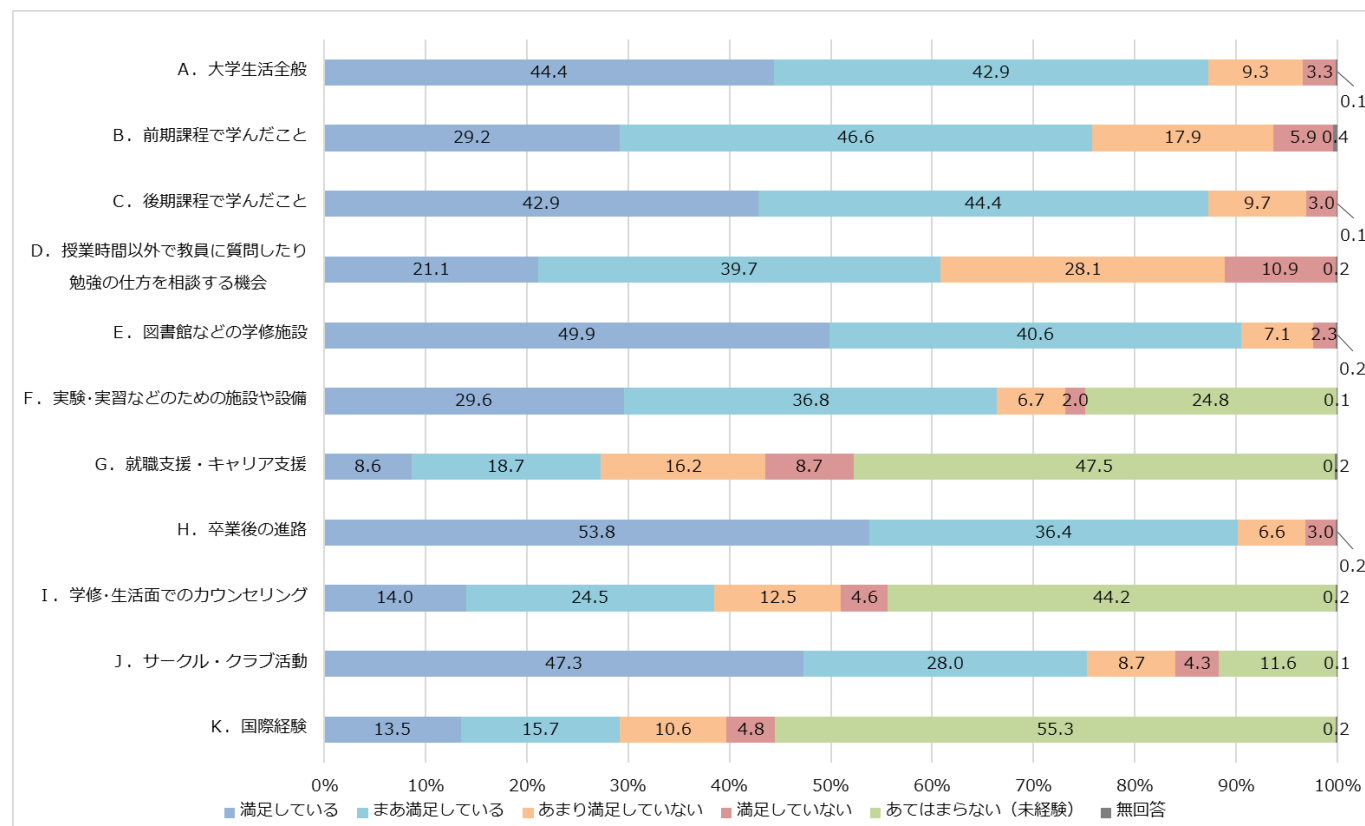
VI-1. あなたの大学生活を通じた満足度について伺います。



n は「あてはまらない(未経験)」と回答した学生を除いた回答者数

(参考)

「F. 実験・実習などのための施設や設備」「G. 就職支援・キャリア支援」「I. 学修・生活面でのカウンセリング」「J. サークル・クラブ活動」「K. 国際経験」の満足度において、「あてはまらない（未経験）」と回答した学生を除く前のグラフ

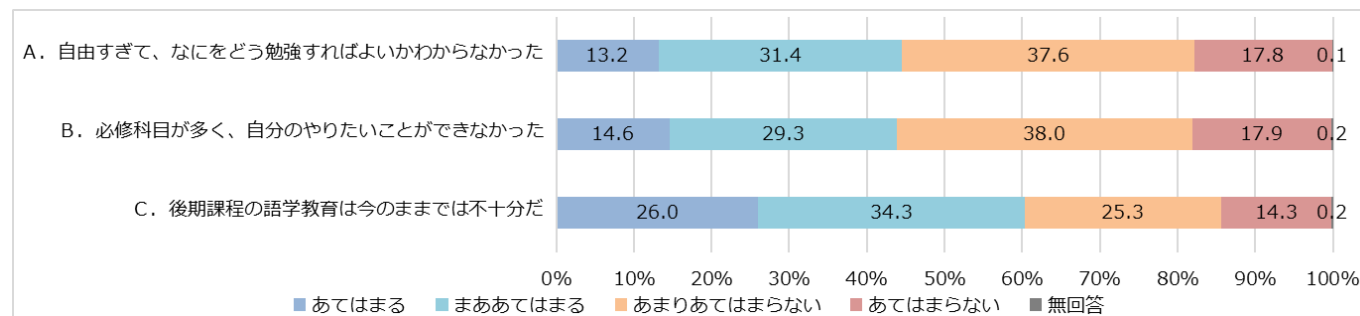


VI-2. 大学のカリキュラム

「あてはまる」「まああてはまる」の合計

- ・「自由すぎて、なにをどう勉強すればよいかわからなかった」：44.5%
- ・「必修科目が多く、自分のやりたいことができなかった」：43.9%
- ・「後期課程の語学教育は今のままでは不十分だ」：60.3%

VI-2. 大学のカリキュラムについて伺います。

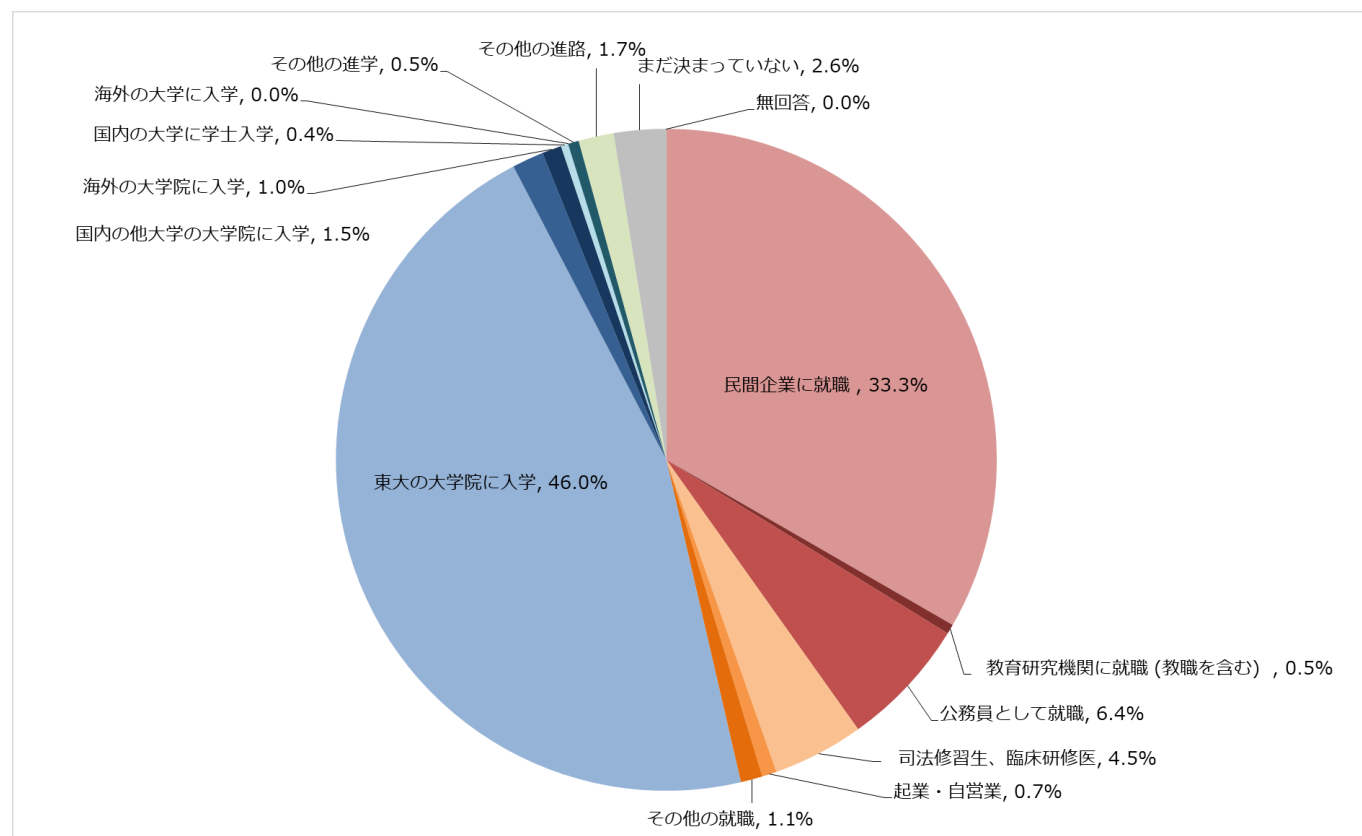


VII. 卒業後の進路

VII-1. 卒業後の予定

「就職」が 46.4%、「入学・進学」が 49.3%

VII-1. 卒業後の予定は、下の項目ではどれにあたりますか。



(参考) 経年変化

2008年度（2009年3月実施）から17回目となる今回までの調査結果の中から、調査の目的や大学の方針との関連性、また近年の変化の傾向を踏まえていくつかの項目の経年データを示す。

経年変化をみるにあたっては、以下のことに留意が必要である。

・回答率の増減

調査票の回収方法や調査形式の変更もあり、回答率には毎年変動が見られる。

過去7年間の回答率については、本報告書の2ページを参照いただきたい。

・回答者の学部別割合の増減

回答率の増減に伴い、回答者の学部別割合にも毎年変動が見られる。

過去7年間の回答者の学部別割合については、本報告書の3ページを参照いただきたい。

・新型コロナウイルス感染症の影響

2020年2月頃から新型コロナウイルス感染症の影響が見られ、2020年度以降の調査回答にはその影響が反映されていると考えられる。（2020・2021年度は多くの授業がオンラインで実施された。）

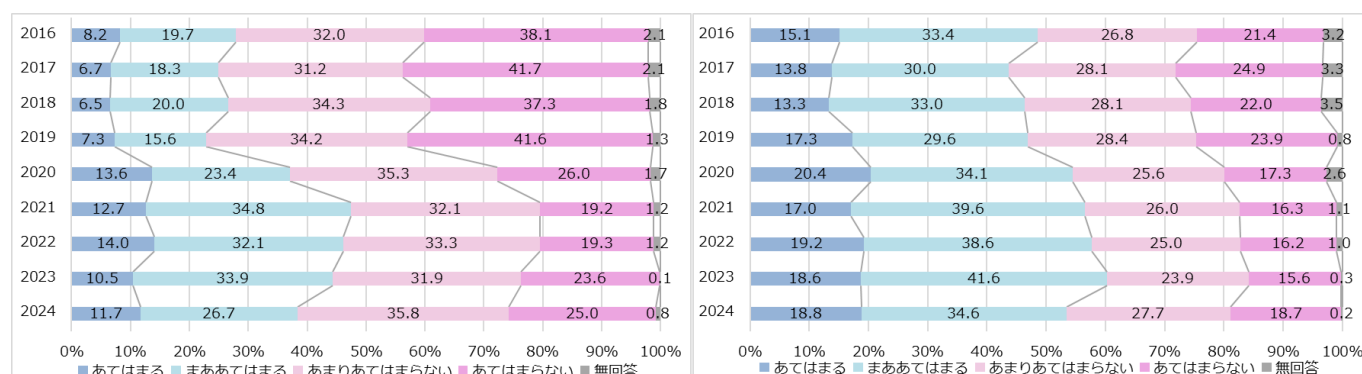
今回の調査に回答した学生は7割以上が2021年度入学であり、入学後1年間に特に大きな影響を受けたと考えられる。

・データクリーニングの実施

2023年度調査より、データクリーニング（明らかに不適切な回答をしていると思われる回答データの削除）を行っている。2024年度はデータクリーニングの結果、全回答者1,736名のうち97.0%にあたる1,684名の回答を有効回答としている。

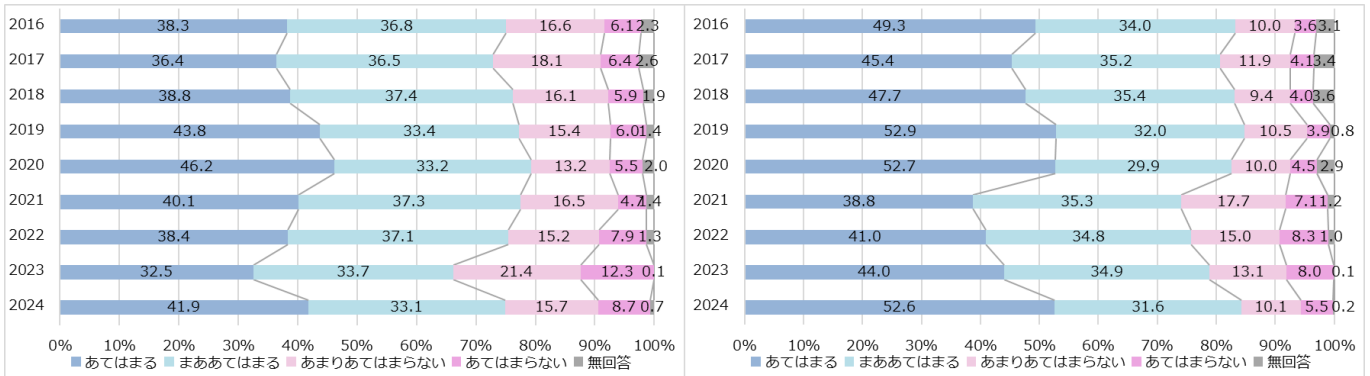
II-2. 大学時代を通じての経験を総合して、つぎのようなことはどの程度あてはまりますか。前期課程と後期課程について、それぞれお答えください。

A. 自主勉強会など自分の興味ある学修をする機会を得られた（左が前期課程、右が後期課程）



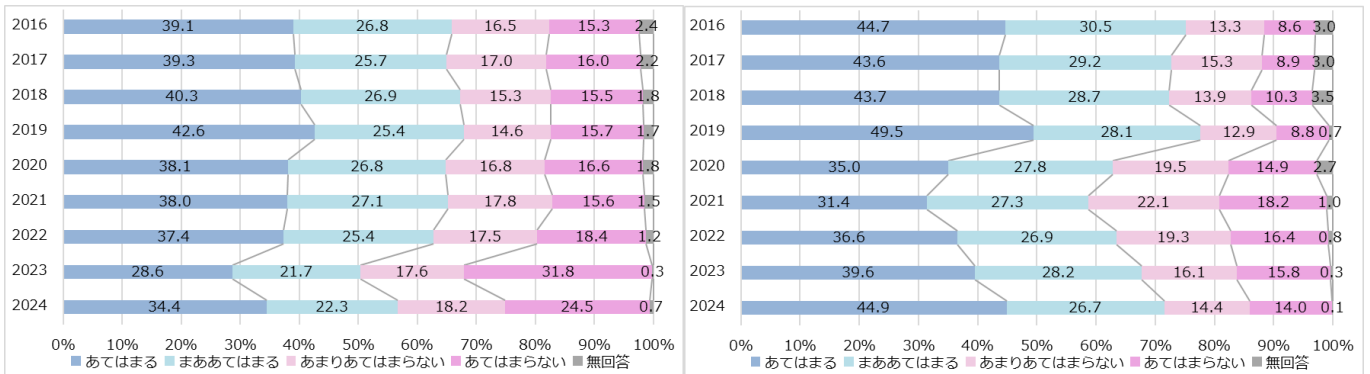
前期課程、後期課程ともに「あてはまる」と「まああてはまる」の合計が前年度から大きく減少した。

C. 優れた友人に感化された（左が前期課程、右が後期課程）



前期課程、後期課程ともに「あてはまる」と「まああてはまる」の合計が前年度から大きく増加した。

D. 研究室やサークルなどのOB、OG と知り合いになれた（左が前期課程、右が後期課程）

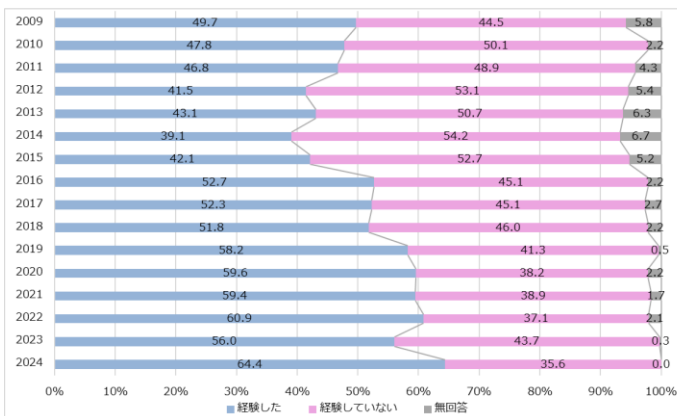


前期課程、後期課程ともに「あてはまる」と「まああてはまる」の合計が前年度から大きく増加した。

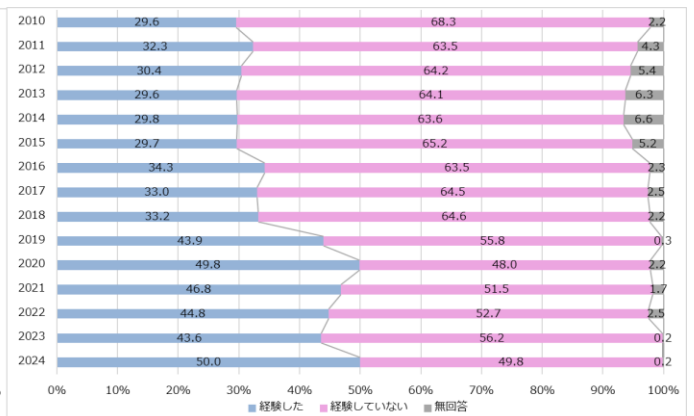
II-4. 在学時の学修機会・経験について伺います。

以下の2項目は、2024年度調査において「はい」（経験した）の割合が前年度から大きく増加した。なお、いずれもこの割合は調査開始以降最も高くなっている。

C. （学内で）自分とは異なる国の学生と交流した



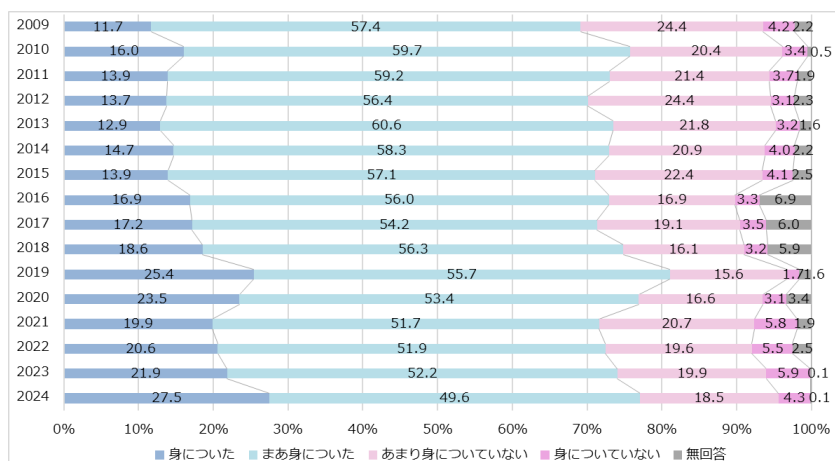
D. 東大で語学以外の英語による授業を受講した



III-1. あなたは、つぎのような点を身につけたと思いますか。

以下の3項目は、新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けた2021年度～2023年度調査において「身についた」と「まあ身についた」の合計が低い傾向にあったが、2024年度調査では回復傾向が見られた。

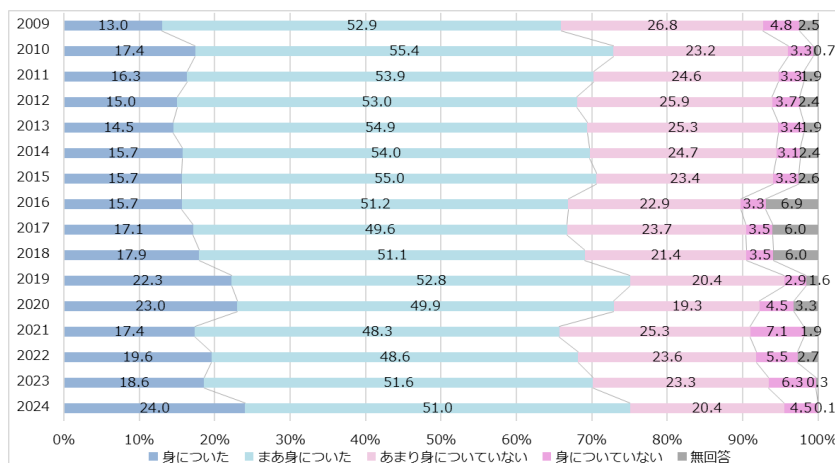
A. 学科・課程の専門領域について、最先端の研究を含めた知識・考え方



B. 専門の枠を超えた、所属する学部に通ずるような基本的な知識・考え方

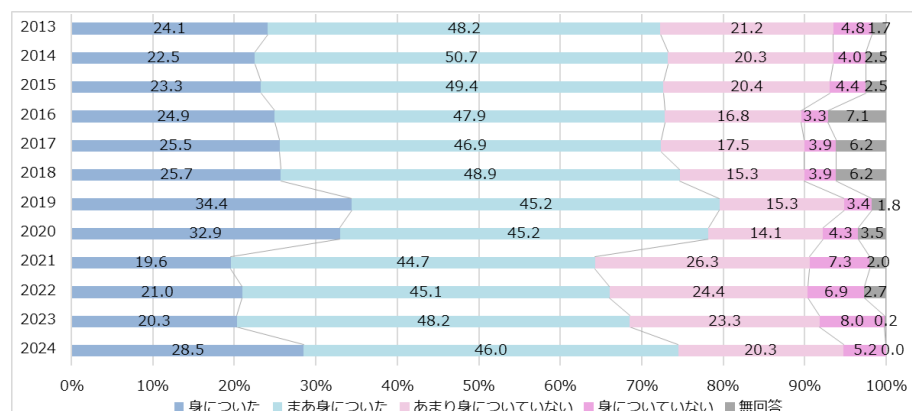


C. 専門領域を越えた、幅広い知識やものの見方

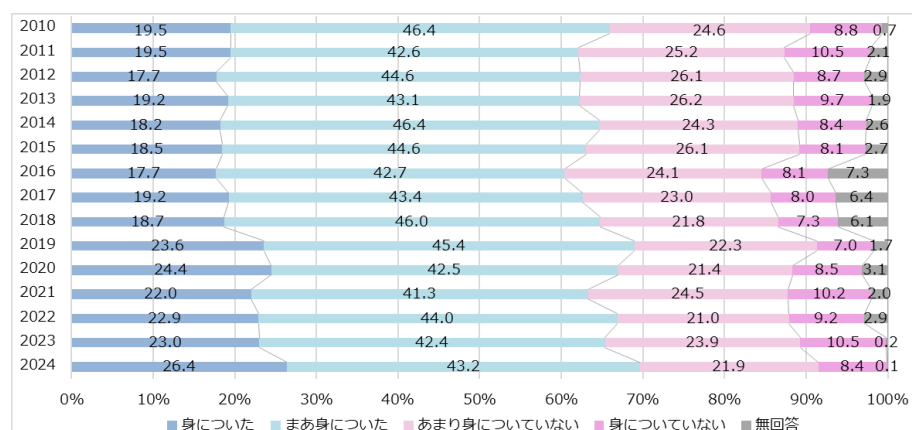


以下の3項目は、グローバル人材に特に求められる能力・資質の一部である。これらは「身についた」と「まあ身についた」の合計が前年度から大きく増加した。

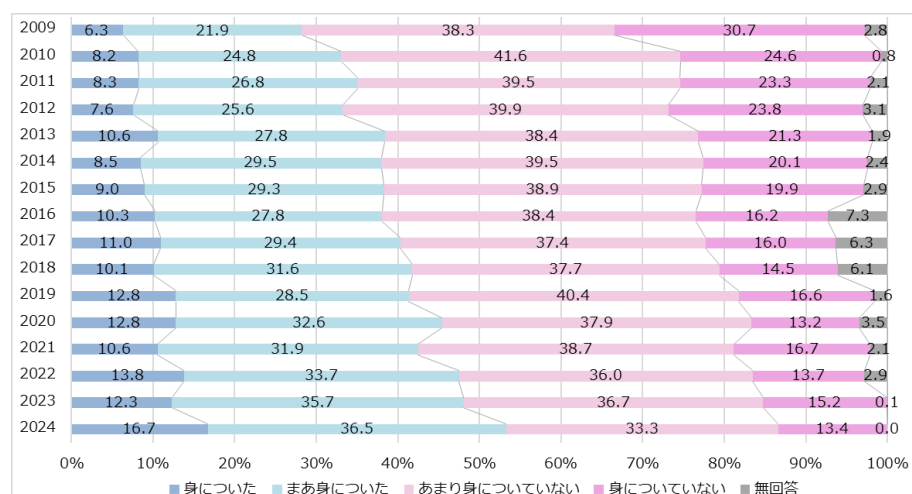
F. グローバルな思考や異なる文化・価値観の理解・尊重



L. 外国語の論文や本を読む能力

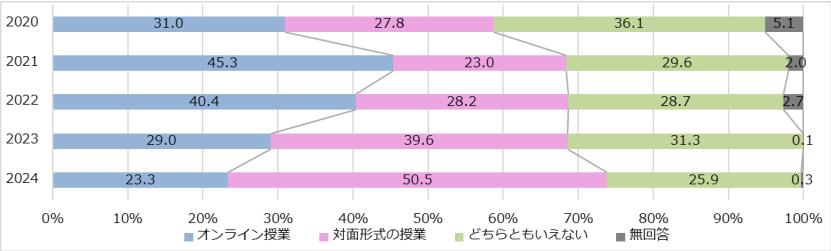


M. 外国語を使う能力



III-7 オンライン授業と対面形式の授業のどちらが良かったですか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

B. 内容の分かりやすさ

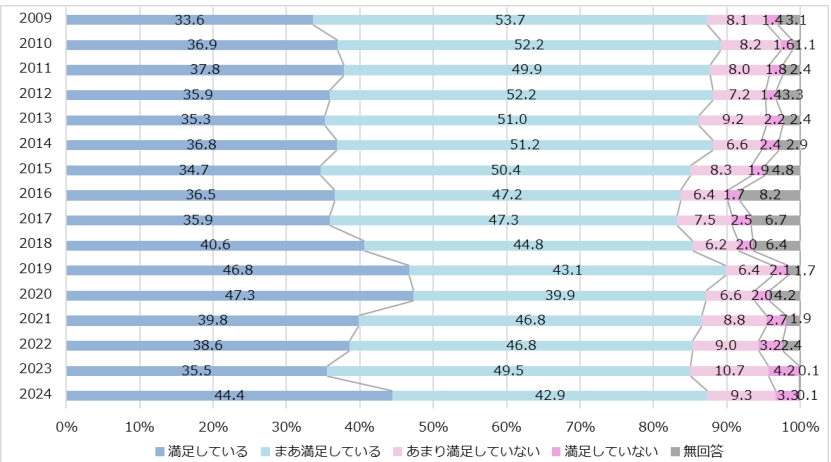


III-7 について、5 項目中 4 項目で「対面形式の授業」の割合が前年度から増加したが、特に本項目では「対面形式の授業」の割合が 10.9%増加した。

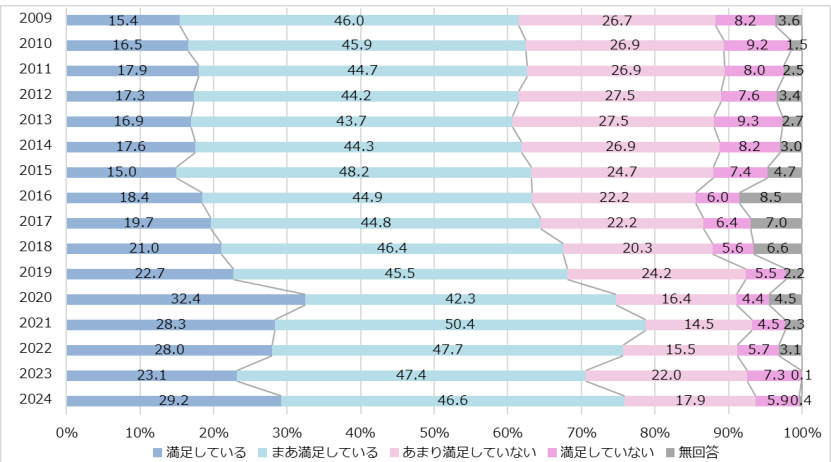
VI-1. あなたの大学生生活を通じた満足度について伺います。

以下の 3 項目はIII-1 の A～C と同様、新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けた 2021 年度～2023 年度調査において「満足している」と「まあ満足している」の合計が低い傾向にあったが、2024 年度調査では回復傾向が見られた。

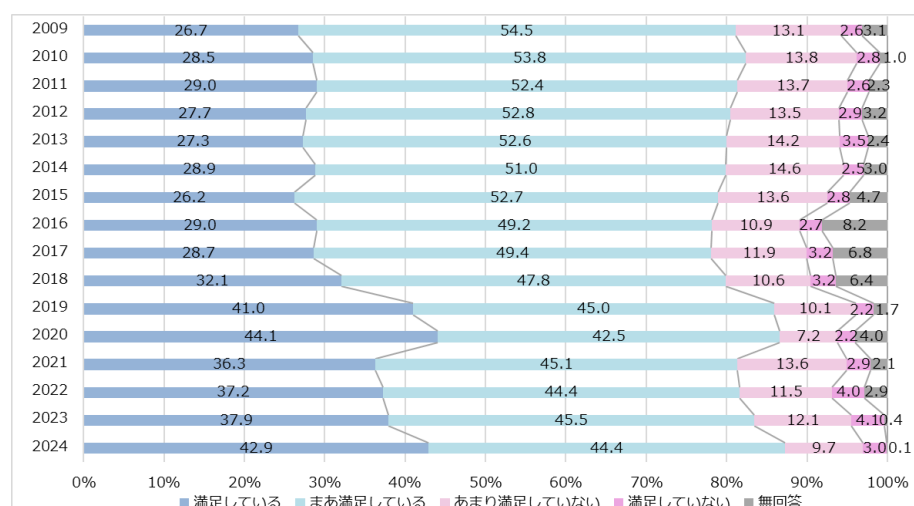
A. 大学生活全般



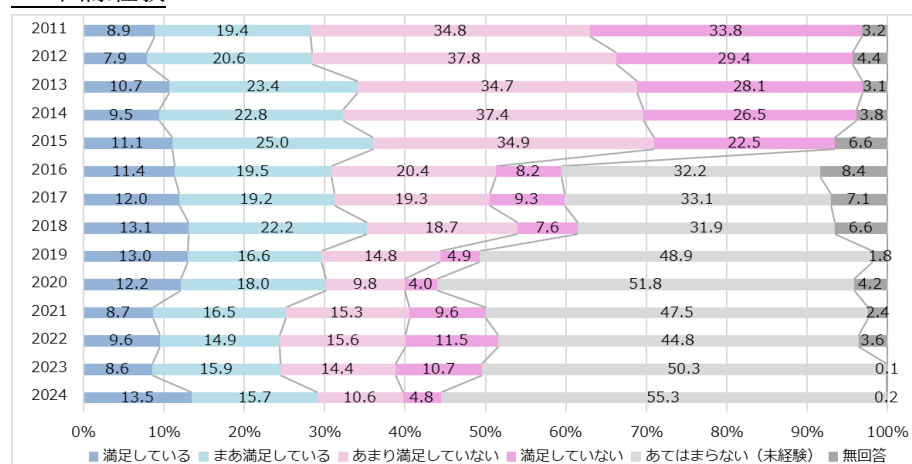
B. 前期課程で学んだこと



C. 後期課程で学んだこと



K. 国際経験



本項目は、「あてはまらない（未経験）」の割合が前年度から 5.0%増加した。

ただし、経験者においては「満足している」と「まあ満足している」の割合が前年度から 4.7%増加している。

自由記述

自由記述は、内容を精査のうえ分類し、要約してまとめた。

III-8. コロナ禍に関連してどのようなサポートを東京大学にしてほしかったですか。意見を自由にお書きください。

■授業方法

- ・オンライン授業で使用するツールを統一してほしかった。
- ・オンライン授業が長時間続くと疲労が溜まるため、途中で休憩を挟んでほしかった。
- ・オンラインでは教員に質問しにくい分、提出物や試験へのフィードバックが欲しかった。
- ・オンデマンド授業を充実させてほしかった。
- ・一日の中で対面授業とオンライン授業が混在しており、対応が難しかった。
- ・課題の提出方法や試験の実施形式が授業によって異なっており、対応に苦労した。
- ・コロナ罹患時の欠席の取り扱いについて、授業ごとでなく統一基準を設けてほしかった。

■学修環境

- ・オンライン授業のために使用できる防音ブースや空き教室が不足していた。
- ・教室内のコンセントや Wi-Fi の設備がオンライン化に対応できていなかった。

■交流の場

- ・オンライン授業中心の期間、同級生と自由に交流できる場がなかった。
- ・コロナ禍が落ち着いた頃に、対面で他の学生と交流できるイベントがあるとよかった。

■情報提供

- ・大学からの情報提供の媒体が分散しており、分かりにくかった。
- ・地方出身者は同級生との繋がりが少ないため、履修や進学に関する情報交換ができず、孤独感が強かった。

■その他

- ・FLY プログラムが中止となったため、代替の取り組みが欲しかった。
- ・メンタルサポートを手厚くしてほしかった。

VIII-1. 東京大学の学修環境、カリキュラム、あなたの学修経験・大学生活等について、満足だった点、不満だった点を具体的にお書きください。

【満足だった点】

■カリキュラム・進学選択

- ・優秀な学生と一緒に授業を受けたり協同して課題に取り組むことで、理解が深まった。
- ・前期課程で幅広い分野の講義を受けられたことが有意義だった。
- ・進学選択を通じて、自分の興味関心を見つめ直すことができた。
- ・他学部の授業も自由に履修でき、文理を問わず幅広い学問の知識や思考を学べた。
- ・企業と連携した実践的な授業があり、刺激を受けることができた。

■学修環境・学修サポート

- ・図書館の設備やサービスが充実していた。
- ・実験で利用できる機器や設備が充実していた。
- ・障害のある学生に対して親身にフォローしてもらえた。

■国際経験・課外活動

- ・海外に行く機会が充実しており、語学力の向上や異文化理解に役立った。
- ・体験型教育プログラム（体験活動プログラムや FS プログラムなど）が豊富だった。

■その他

- ・オンキャンパスジョブのように学業を優先しながら収入を得られる制度が有用だった。

【不満だった点】

■カリキュラム・授業方法

- ・グループワークなどの主体的な学びの機会が少なかった。
- ・レポートや試験へのフィードバックが欲しかった。
- ・進学選択のため、自分の興味よりも点数を意識して履修科目を選択してしまった。
- ・後期課程で言語の授業や専門分野を英語で学べる授業をもっと提供してほしい。

■学修環境・サポート

- ・教室の設備（冷暖房、音響、コンセント、Wi-Fi）が不十分だった。
- ・学習スペースが少なく不便だった。
- ・UTAS で卒業に必要な不足単位を確認できないのが不安だった。
- ・文系学部の学生に研究資金をサポートしてほしい。

■留学支援

- ・留学先で修得した単位が認定されるか明確でなく、留年するリスクが高かった。

■情報提供

- ・情報の掲載場所が分散しており、必要な情報を見つけにくかった。
- ・大学院進学やキャリアに関する情報提供が少なかった。
- ・地方出身者にとって科目履修や進学選択について情報を得るのが難しかった。

■その他

- ・学生相談施設の予約が取りづらく、利用しにくかった。
- ・女子学生にとってロールモデルとなる女性教員が少なかった。

VIII-2. 東京大学の教育や学修環境の向上のために何が必要だと思いますか。意見を自由にお書きください。

■カリキュラム・授業方法

- ・レポートや小テスト、試験へのフィードバック。
- ・ディスカッションやゼミ形式の授業の拡充。
- ・ハイブリッド授業やオンデマンド授業の活用。
- ・日本人学生と留学生が共に受講できる授業の増設。
- ・前期課程の必修制限の緩和と、後期課程科目の先取り履修の柔軟化。
- ・前期課程のうちから研究室での活動に触れられる機会の提供。
- ・複数の専門分野を横断的に学べる履修モデルの導入（副専攻制度など）。

■学修環境・サポート

- ・図書館の開館時間・開館日の拡充。
- ・ディスカッションスペースや学習スペース、防音ブースの増設。
- ・ノート PC やタブレット購入への経済的支援。
- ・科目同士の連関が視覚的に分かるシステム機能。
- ・卒業単位の進捗を自動で確認できるシステムの導入。
- ・公欠制度の整備（特に部活動の公式大会への対応）。

■情報提供

- ・学内の重要情報を一元化したポータルサイトの整備。
- ・学部・学科紹介や進路情報をまとめたサイトの整備。
- ・各種プログラムの広報強化。

■学生交流

- ・気軽に参加できる交流会やランチ会の開催、交流スペースの拡充。

■その他

- ・学生の声を反映する仕組み作り。
- ・授業料免除や奨学金など経済支援の充実。
- ・キャリア支援の充実（インターンや進学に関する情報提供、卒業生や企業の方との交流）。
- ・構成員の多様化（ジェンダーや出身地、国籍など）とそれに対応する環境整備。

大学教育の達成度調査（2008年度-2024年度）回答率

	2008年度			2009年度			2010年度			2011年度			2012年度		
	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率
法学部	408	152	37.3%	398	156	39.2%	398	32	8.0%	425	407	95.8%	407	395	97.1%
医学部	133	23	17.3%	129	19	14.7%	109	20	18.3%	121	18	14.9%	124	112	90.3%
工学部	895	93	10.4%	897	437	48.7%	943	681	72.2%	978	631	64.5%	950	630	66.3%
文学部	336	42	12.5%	291	263	90.4%	370	265	71.6%	352	272	77.3%	360	303	84.2%
理学部	305	225	73.8%	277	202	72.9%	293	228	77.8%	318	240	75.5%	282	239	84.8%
農学部	279	258	92.5%	272	247	90.8%	267	245	91.8%	279	257	92.1%	266	233	87.6%
経済学部	337	275	81.6%	354	330	93.2%	358	349	97.5%	333	304	91.3%	329	287	87.2%
教養学部 (後期課程)	165	35	21.2%	141	25	17.7%	184	21	11.4%	154	144	93.5%	186	148	79.6%
教育学部	96	40	41.7%	102	29	28.4%	101	20	19.8%	110	105	95.5%	99	96	97.0%
薬学部	90	84	93.3%	78	73	93.6%	78	75	96.2%	91	90	98.9%	86	81	94.2%
合計	3,044	1,227	40.3%	2,939	1,781	60.6%	3,101	1,936	62.4%	3,161	2,468	78.1%	3,089	2,524	81.7%

	2013年度			2014年度			2015年度			2016年度			2017年度		
	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率
法学部	409	387	94.6%	390	389	99.7%	376	365	97.1%	386	367	95.1%	396	382	96.5%
医学部	129	121	93.8%	126	113	89.7%	131	124	94.7%	136	121	89.0%	119	109	91.6%
工学部	966	669	69.3%	956	610	63.8%	940	639	68.0%	973	658	67.6%	981	760	77.5%
文学部	327	294	89.9%	372	318	85.5%	311	273	87.8%	338	279	82.5%	279	238	85.3%
理学部	280	203	72.5%	301	228	75.7%	292	206	70.5%	307	243	79.2%	301	221	73.4%
農学部	272	234	86.0%	272	241	88.6%	269	243	90.3%	254	219	86.2%	268	213	79.5%
経済学部	343	292	85.1%	357	284	79.6%	319	250	78.4%	345	201	58.3%	323	236	73.1%
教養学部 (後期課程)	166	158	95.2%	175	156	89.1%	171	143	83.6%	169	137	81.1%	192	141	73.4%
教育学部	108	99	91.7%	90	75	83.3%	99	98	99.0%	90	80	88.9%	101	94	93.1%
薬学部	84	80	95.2%	82	80	97.6%	89	86	96.6%	82	65	79.3%	78	69	88.5%
合計	3,084	2,537	82.3%	3,121	2,494	79.9%	2,997	2,427	81.0%	3,080	2,370	76.9%	3,038	2,463	81.1%

	2018年度			2019年度			2020年度			2021年度			2022年度		
	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業者 数	回収 枚数	回収率
法学部	360	345	95.8%	358	42	11.7%	408	335	82.1%	384	314	81.8%	390	355	91.0%
医学部	132	119	90.2%	126	29	23.0%	146	6	4.1%	126	25	19.8%	150	119	79.3%
工学部	982	844	85.9%	966	641	66.4%	951	147	15.5%	981	378	38.5%	973	550	56.5%
文学部	317	283	89.3%	334	308	92.2%	345	70	20.3%	330	96	29.1%	307	124	40.4%
理学部	267	225	84.3%	293	83	28.3%	299	159	53.2%	298	167	56.0%	296	90	30.4%
農学部	278	236	84.9%	261	50	19.2%	235	86	36.6%	261	135	51.7%	246	144	58.5%
経済学部	314	302	96.2%	335	40	11.9%	323	34	10.5%	366	283	77.3%	324	251	77.5%
教養学部 (後期課程)	187	117	62.6%	183	56	30.6%	180	57	31.7%	208	70	33.7%	177	146	82.5%
教育学部	99	98	99.0%	96	35	36.5%	107	46	43.0%	95	90	94.7%	100	98	98.0%
薬学部	81	63	77.8%	78	27	34.6%	89	13	14.6%	88	52	59.1%	85	49	57.6%
合計	3,017	2,632	87.2%	3,030	1,311	43.3%	3,083	953	30.9%	3,137	1,610	51.3%	3,048	1,926	63.2%

	2023年度			2024年度		
	卒業者 数	回収 枚数	回収率	卒業 者数	回答 者数	回答率
法学部	366	328	89.6%	371	356	96.0%
医学部	139	122	87.8%	124	102	82.3%
工学部	948	278	29.3%	982	313	31.9%
文学部	288	110	38.2%	307	120	39.1%
理学部	296	166	56.1%	316	163	51.6%
農学部	239	118	49.4%	240	100	41.7%
経済学部	328	316	96.3%	335	306	91.3%
教養学部 (後期課程)	173	142	82.1%	188	153	81.4%
教育学部	102	96	94.1%	81	79	97.5%
薬学部	86	54	62.8%	84	44	52.4%
合計	2,965	1,730	58.3%	3,028	1,736	57.3%

※各年度の卒業生数は3月卒業者のみ

問い合わせ：教育・学生支援部学務課教育改革推進チーム

大学教育の達成度調査

【調査へのご協力をお願い】

この調査は東京大学の教育・研究環境の向上を目的として、卒業される学生の皆さんに、東京大学の教育や学修環境、学修経験や大学生活についてお聞きするものです。

本アンケートは、本学で分析し、その結果を本学の自己評価および教育改善に利用し、本学 web ページ(<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/edu-data/graduatesurvey.html>)において公表します。答えにくい設問は、差し支えない範囲で回答してください。回答の所要時間は 20 分程度です。皆さんの回答が大学の貴重な資料となりますので、是非ご協力をお願いします。

【個人情報の取扱い】

本アンケートの実施・集計等に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた者(以下「受託者」という。)において行うことがあります。ついては、受託者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、アンケートの回答の全部または一部を提供します。その際には、個人情報の保護に関する法令および本学関連規則(東京大学の個人情報等に関する取扱規則 https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/reiki_honbun/au07408321.html)等に基づいて必要な処置を行います。また、本アンケートの結果は、統計処理および匿名処理をした資料として活用し、また特定の個人が識別できる情報として公表されることはありません。

回答データは、回答者の個人情報およびプライバシー保護に留意し、厳重に保管します。

東京大学 教育運営委員会

学部・大学院教育部会 達成度調査 WG

2025 年 2 月

【回答期間】2025 年 2 月 3 日(月) 9:00 ～ 3 月 31 日(月) 17:00

I. あなた自身について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

I-1 あなたは学部学生で、2025 年 3 月に卒業予定ですか。 *必須

- ☐ 1. はい
- ☐ 2. いいえ→この調査の対象ではありません。回答は不要です。

I-2 入学試験についてお答えください。

- ☐ 1. 一般選抜(旧一般入試)
- ☐ 2. 学校推薦型選抜(旧推薦入試)
- ☐ 3. 特別選考(第1種:私費留学生)
- ☐ 4. 特別選考(第2種:帰国生徒)
- ☐ 5. 特別選考(PEAK:学部英語コース)
- ☐ 6. 特別選考(国費留学生等)
- ☐ 7. 編入学・再入学・学士入学

I-3 前期課程 入学年度をお答えください。

- ☐ 1. 2021 以降
- ☐ 2. 2020
- ☐ 3. 2019
- ☐ 4. 2018
- ☐ 5. 2017
- ☐ 6. 2016 以前

I-4 前期課程 科類をお答えください。

- ☐ 1. 文一
- ☐ 2. 文二
- ☐ 3. 文三
- ☐ 4. 理一
- ☐ 5. 理二
- ☐ 6. 理三

I-5 後期課程 入・進学年度をお答えください。

- ☐ 1. 2023 以降
- ☐ 2. 2022
- ☐ 3. 2021
- ☐ 4. 2020
- ☐ 5. 2019
- ☐ 6. 2018 以前

I-6 後期課程 所属学部等をお答えください。 *必須

- ☐ 1. 法学部
- ☐ 2. 医学部(医学)
- ☐ 3. 医学部(健康総合)
- ☐ 4. 工学部
- ☐ 5. 文学部
- ☐ 6. 理学部
- ☐ 7. 農学部(生命・環境)
- ☐ 8. 農学部(獣医)
- ☐ 9. 経済学部
- ☐ 10. 教養学部(文系)
- ☐ 11. 教養学部(理系)
- ☐ 12. 教育学部
- ☐ 13. 薬学部(薬科学)
- ☐ 14. 薬学部(薬学)

I-7 所属学科・コース等をお答えください。

I-8 性別をお答えください。

- ☐ 1. 男
- ☐ 2. 女
- ☐ 3. その他
- ☐ 4. 回答しない

I-9 通学・住居をお答えください。

- ☐ 1. 自宅・実家通学
- ☐ 2. 自宅外通学(マンション、アパート、下宿等)
- ☐ 3. 東大学生宿舎
- ☐ 4. その他学生寮
- ☐ 5. その他

I-10 出身高校等の種別をお答えください。

- ☐ 1. 国立(大学附属)
- ☐ 2. 中高一貫型の公立学校
- ☐ 3. その他の公立学校
- ☐ 4. 中高一貫型の私立学校
- ☐ 5. その他の私立学校
- ☐ 6. 外国の学校
- ☐ 7. 高等学校卒業程度認定試験(廃止前の大学入学資格認定)
- ☐ その他:

I-11 後期課程 学籍番号(8桁)をお答えください。

※学籍番号の記入は任意ですが、東京大学の教育・研究環境の向上に役立てるため他のデータとともに分析することがあります。あなたの回答が他に知られることがないよう、学籍番号は暗号化して分析しますのでご協力ください。

Ⅱ. 在学時の経験について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

Ⅱ-1 入学時の様子について伺います。つぎのことは、どの程度あてはまりますか。

1. あてはまる 2. まああてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない

A.大学に入ってからやりたいことが明確に決まっていた

☐
☐
☐
☐

B.入学前から、受験勉強の範囲を超えて、アカデミックな知識や思想について勉強していた

☐
☐
☐
☐

Ⅱ-2 大学時代を通じての経験を総合して、つぎのようなことはどの程度あてはまりますか。前期課程と後期課程について、それぞれお答えください。

1. あてはまる 2. まああてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない

A.(前期)自主勉強会など自分の興味ある学修をする機会を得られた

☐
☐
☐
☐

A.(後期)自主勉強会など自分の興味ある学修をする機会を得られた

☐
☐
☐
☐

B.(前期)一つのことに没頭して取り組んだことがある

☐
☐
☐
☐

B.(後期)一つのことに没頭して取り組んだことがある

☐
☐
☐
☐

C.(前期)優れた友人に感化された	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.(後期)優れた友人に感化された	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.(前期)研究室やサークルなどのOB、OGと知り合いになれた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.(後期)研究室やサークルなどのOB、OGと知り合いになれた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.(前期)自分の専門以外の本をよく読んだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.(後期)自分の専門以外の本をよく読んだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F.(前期)専門書や学術雑誌をよく読んだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F.(後期)専門書や学術雑誌をよく読んだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
G.(後期)後期課程では授業についていくのに苦労した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
H.(後期)就職活動に時間を割きすぎた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅱ-3 大学が提供するプログラム等の履修または参加について伺います。それぞれについて、「履修または参加した（「非常に有用だった」、「有用だった」、「あまり有用ではなかった」、「有用ではなかった」）」、「知っているが履修または参加したことはない」、「知らない」に分けて、あてはまる番号にチェックをつけてください。

1. 履修または参加した（非常に有用だった） 2. 履修または参加した（有用だった） 3. 履修または参加した（あまり有用ではなかった） 4. 履修または参加した（有用ではなかった） 5. 知っているが履修または参加したことはない 6. 知らない

A.学部横断型教育プログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.(前期)FLYプログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.国際研修	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.(前期)トライリンガル・プログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.GLP-GEfIL	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F.グローバル教育センター(旧グローバルキャンパス推進本部)短期プログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
G.USTEP(全学交換留学)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
H.UTokyo Global Unit Courses (UTokyo GUC)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
I.国際総合力認定制度(Go Global Gateway)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
J.スペシャル・イングリッシュ・レッスン	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
K.体験型教育プログラム	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
L.後期教養教育科目	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅱ-4 在学時の学修機会・経験について伺います。

- | | | | | | |
|-----------------|--------------|--------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. はい(非常に有用だった) | 2. はい(有用だった) | 3. はい(あまり有用ではなかった) | 4. はい(有用ではなかった) | 5. いいえ(経験していない) | 6. 卒業論文/研究はなかった |
|-----------------|--------------|--------------------|-----------------|-----------------|-----------------|

A. 卒業論文/研究を行った

○ ○ ○ ○ ○ ○

- | | | | | | |
|-----------------|--------------|--------------------|-----------------|-----------------|-----------------------|
| 1. はい(非常に有用だった) | 2. はい(有用だった) | 3. はい(あまり有用ではなかった) | 4. はい(有用ではなかった) | 5. いいえ(経験していない) | 6. 研究室やゼミでの少人数教育はなかった |
|-----------------|--------------|--------------------|-----------------|-----------------|-----------------------|

B. 研究室やゼミでの少人数教育を経験した

○ ○ ○ ○ ○ ○

- | | | | | |
|-----------------|--------------|--------------------|-----------------|-----------------|
| 1. はい(非常に有用だった) | 2. はい(有用だった) | 3. はい(あまり有用ではなかった) | 4. はい(有用ではなかった) | 5. いいえ(経験していない) |
|-----------------|--------------|--------------------|-----------------|-----------------|

C. (学内で)自分とは異なる国の学生と交流した

○ ○ ○ ○ ○

D. 東大で語学以外の英語による授業を受講した

○ ○ ○ ○ ○

E. インターンシップ・プログラム(5日以上に限る)に参加した

○ ○ ○ ○ ○

F. ボランティア・社会貢献活動に参加した

○ ○ ○ ○ ○

G. 図書館やアクティブラーニングスペースなど大学施設を活用して学習した

○ ○ ○ ○ ○

Ⅲ. 在学時の学修について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

Ⅲ-1 あなたは、つぎのような点を身につけたと思いますか。

1. 身についた 2. まあ身についた 3. あまり身についていない 4. 身につけていない

A.学科・課程の専門領域について、最先端の研究を含めた知識・考え方

☐

☐

☐

☐

B.専門の枠を超えた、所属する学部に通ずるような基本的な知識・考え方

☐

☐

☐

☐

C.専門領域を超えた、幅広い知識やものの見方

☐

☐

☐

☐

D.課題を発見し解決方法を考える能力

☐

☐

☐

☐

E.公共的な責任感や倫理観

☐

☐

☐

☐

F.グローバルな思考や異なる文化・価値観の理解・尊重

☐

☐

☐

☐

G.今まで経験しなかったことに挑戦する意欲

☐

☐

☐

☐

H.将来の方向性

☐

☐

☐

☐

I.社会に出てすぐに役に立つような知識やスキル

☐

☐

☐

☐

J.論理的な文章をまとめる能力

☐

☐

☐

☐

K.人間関係をうまく保ち協働する能力	○	○	○	○
L.外国語の論文や本を読む能力	○	○	○	○
M.外国語を使う能力	○	○	○	○
N.統計数理の知識・技能	○	○	○	○

Ⅲ-2 教員や教育制度との関係、受講した授業について伺います。

	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
A.所属学科・コースの教員の指導は十分だった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.優れた教員に影響を受けた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.理解しやすいように教え方が工夫されていた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
E.TA(ティーチング・アシスタント)が役に立った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
F.小テストやレポートなどの課題が出された ※期末テストは除く	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
G.課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却された	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
H.グループワークやディスカッションの機会があった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
I.教員から意見を求められたり、質疑応答の機会があった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅲ-3 あなたの成績について伺います。「優上」(A+) および「優」(A) は何割くらいありましたか。あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

- ☐ 1. 10 割
- ☐ 2. 9 割程度
- ☐ 3. 8 割程度
- ☐ 4. 7 割程度
- ☐ 5. 6 割程度
- ☐ 6. 5 割程度
- ☐ 7. 4 割程度
- ☐ 8. 3 割程度
- ☐ 9. 2 割程度
- ☐ 10. 1 割程度
- ☐ 11. 0 割

Ⅲ-4 あなたは今年度に大学でオンライン授業を受けましたか。

- ☐ 1. はい
☐ 2. いいえ

Ⅲ-5 あなたが今年度に大学で受けたオンライン授業の中で、次のような授業はおおよそどれくらいありましたか。それぞれ、あてはまるものの一つにチェックをつけてください。

	1. よくあった	2. ある程度あった	3. あまりなかった	4. ほとんどなかった
A.オンラインで教員が一方向的に講義をする授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.オンラインで教員と学生の間に対話がある授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.オンラインで学生同士のディスカッションがある授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D.オンラインで録画をいつでも見られる授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E.オンラインで講義がなく課題だけが出される授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
F.オンラインと対面を組み合わせた授業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅲ-6 東京大学でのオンライン授業への取り組みに対して、あなたはどのように感じていますか。あてはまるものの一つにチェックをつけてください。

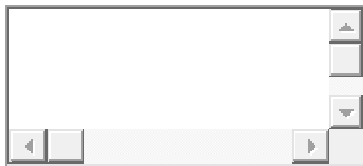
- ☐ 1. とても満足
☐ 2. やや満足
☐ 3. どちらともいえない
☐ 4. やや不満
☐ 5. とても不満

Ⅲ-7 オンライン授業と対面形式の授業のどちらが良かったですか。
あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

1. オンライン授業 2. 対面形式の授業 3. どちらともいえない

A. 学習への取り組み やすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B. 内容の分かりやす さ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C. 授業への集中のしや すさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
D. 教員への質問のしや すさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
E. 他の受講生との対話 のしやすさ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Ⅲ-8 コロナ禍に関連してどのようなサポートを東京大学にしてほしかったですか。
意見を自由にお書きください。



IV. 在学時の海外経験等について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

IV-1 在学時の海外経験等について、それぞれあてはまるもの一つにチェックをつけてください。

1. 経験あり : 1 カ月未満 2. 経験あり : 1-6 カ月未満 3. 経験あり : 6 カ月-1 年未満 4. 経験あり : 1 年以上 5. 経験なし

A.大学のプログラム／推薦により留学した

☐

☐

☐

☐

☐

B.個人留学した(語学学習)

☐

☐

☐

☐

☐

C.個人留学した(語学学習以外)

☐

☐

☐

☐

☐

D.海外でインターンシップ(5 日以上のもの)に参加した

☐

☐

☐

☐

☐

E.海外でボランティア・社会貢献活動に参加した

☐

☐

☐

☐

☐

F.大学や学生団体等が主催する海外の学生との交流イベント(海外開催)に参加した

☐

☐

☐

☐

☐

G.海外での研究・調査等や国際会議等に参加した

☐

☐

☐

☐

☐

H.上記以外に海外に行った経験がある

☐

☐

☐

☐

☐

IV-2 あなたは、在学中に TOEFL iBT や TOEIC、IELTS 等の公式テストを受験したことがありますか。また、点数はどのくらいでしたか。

A.TOEFL iBT

- ☐ 1.受験経験なし
- ☐ 2.受験経験あり 0～41 点
- ☐ 3.受験経験あり 42～57 点
- ☐ 4.受験経験あり 58～71 点
- ☐ 5.受験経験あり 72～83 点
- ☐ 6.受験経験あり 84～94 点
- ☐ 7.受験経験あり 95～106 点
- ☐ 8.受験経験あり 107 点～

B.TOEIC Listening & Reading

- ☐ 1.受験経験なし
- ☐ 2.受験経験あり 0～224 点
- ☐ 3.受験経験あり 225～545 点
- ☐ 4.受験経験あり 550～665 点
- ☐ 5.受験経験あり 670～780 点
- ☐ 6.受験経験あり 785～865 点
- ☐ 7.受験経験あり 870～940 点
- ☐ 8.受験経験あり 945 点～

C.IELTS

- ☐ 1.受験経験なし
- ☐ 2.受験経験あり 0～3.5 点
- ☐ 3.受験経験あり 4.0～5.0 点
- ☐ 4.受験経験あり 5.5～6.5 点
- ☐ 5.受験経験あり 7.0～8.0 点
- ☐ 6.受験経験あり 8.5 点～

D.その他の公式テスト(外国語)

受験経験がある方は、テストの名称とスコア等を入力してください。(例:〇〇テスト 100 点満点中 80 点、〇〇検定 1 級合格)

V. 前期と後期の接続について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

V-1 進学選択や進学先について伺います。

進学選択について

(2014 年度以前入学者は「進学選択」を「進学振分け」と読み替えて回答してください。)

1. あてはまる 2. まああてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない

A. 進学先を希望通りに決めることができた

☐ ☐ ☐ ☐

B. 途中で興味が変わって進学希望を考え直した

☐ ☐ ☐ ☐

C. 現在の進学選択制度は複雑すぎる

☐ ☐ ☐ ☐

進学先について

1. あてはまる 2. まああてはまる 3. あまりあてはまらない 4. あてはまらない

D. 進学先は進学前にイメージしていた通りだった

☐ ☐ ☐ ☐

E. 進学先の選択について、点数より専門分野を重視した

☐ ☐ ☐ ☐

F. 前期課程の科目選択の際に点数より希望の専門分野を重視した

☐ ☐ ☐ ☐

VI. 大学生活を通じた満足度について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

VI-1 あなたの大学生活を通じた満足度について伺います。

	1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない	
A. 大学生活全般	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
B. 前期課程で学んだこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
C. 後期課程で学んだこと	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
D. 授業時間以外で教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
E. 図書館などの学修施設	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない	5. あてはまらない(未経験)
F. 実験・実習などのための施設や設備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
G. 就職支援・キャリア支援	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない	
H. 卒業後の進路	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	1. 満足している	2. まあ満足している	3. あまり満足していない	4. 満足していない	5. あてはまらない(未経験)
I. 学修・生活面でのカウンセリング	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
J. サークル・クラブ活動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
K. 国際経験	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

VI-2 大学のカリキュラムについて伺います。

	1. あてはまる	2. まああてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
A.自由すぎて、なにをどう勉強すればよいかわからなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
B.必修科目が多く、自分のやりたいことができなかった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
C.後期課程の語学教育は今のままでは不十分だ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

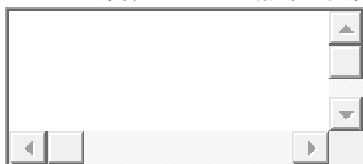
Ⅶ. 卒業後の進路について伺います。それぞれ、あてはまるもの一つにチェックをつけてください。

Ⅶ-1 卒業後の予定は、下の項目ではどれにあたりますか。

- ☐ 1. 【働く】民間企業に就職
- ☐ 2. 【働く】教育研究機関に就職(教職を含む)
- ☐ 3. 【働く】公務員として就職
- ☐ 4. 【働く】司法修習生、臨床研修医
- ☐ 5. 【働く】起業・自営業
- ☐ 6. 【働く】その他の就職
- ☐ 7. 【学ぶ】東大の大学院に入学
- ☐ 8. 【学ぶ】国内の他大学の大学院に入学
- ☐ 9. 【学ぶ】海外の大学院に入学
- ☐ 10. 【学ぶ】国内の大学に学士入学
- ☐ 11. 【学ぶ】海外の大学に入学
- ☐ 12. 【学ぶ】その他の進学
- ☐ 13. 【その他】その他の進路
- ☐ 14. 【未定】まだ決まっていない

VIII. 自由記述

VIII-1 東京大学の学修環境、カリキュラム、あなたの学修経験・大学生活等について、満足だった点、不満だった点を具体的にお書きください。



VIII-2 東京大学の教育や学修環境の向上のために何が必要だと思いますか。意見を自由にお書きください。

